

平成20年度 近畿地区公立中学校
修学旅行実施状況報告書

近畿地区公立中学校修学旅行委員会
財団法人 全国修学旅行研究協会

目 次

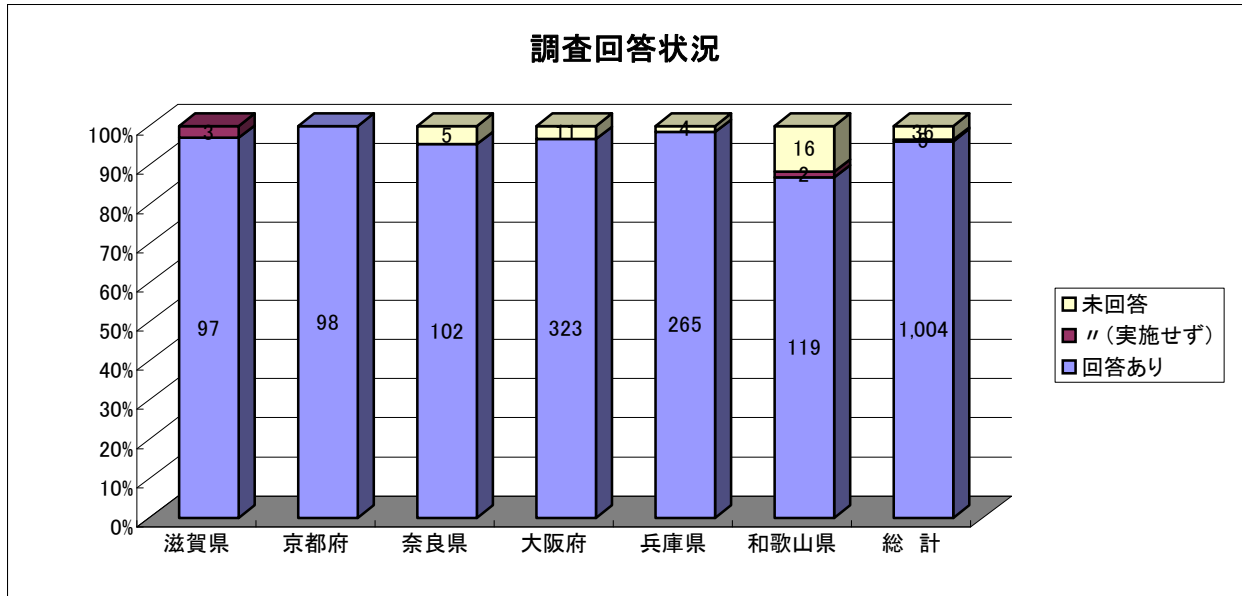
1. 平成20年度回答状況について
 1. 実施状況について 1-(1)実施時期について
 2. 1-(2)実施方面について(月別・方面別)
 - 1-(3)実施方面について(府県別・方面別)
 3. 1-(4)旅行実施日の曜日について(府県別・方面別)
 - 1-(5)参加人員(平均)府県別・方面別
 4. 1-(6)旅行費用について 最高額、最低額、平均額(県別・方面別)
 5. 1-(7)旅行費用について(集約列車・独自)
 - 1-(8)旅行費用について平均額(項目別・構成比)
 6. 宿泊について(1泊目)
 7. 宿泊について(2泊目)
 8. 2. 主要交通機関について
 - (1)近修委の集約列車利用 (2)集約以外 集約以外の利用交通機関
 9. 利用宿舎について ①
 12. 利用宿舎について ④ 旅行業者一覧
 13. 実施旅行行程表①(抜粋)
 15. 実施旅行会社の選定について
 16. 5. 体験学習を取り入れましたか
今後の(数年内)の旅行先について
 17. 修学旅行と教科、道徳、総合的な学習の時間との関わり方について
 20. 主な指導・取組内容
 25. 修学旅行全般についてお気づきの点

平成20年度 回答状況について

(単位:校数)

	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計	構成比
回答あり	97	98	102	323	265	119	1,004	96.3%
//(実施せず)	3					2	5	0.5%
未回答			5	11	4	16	36	3.5%
総計	100	98	107	334	269	135	1,043	100%
回答率	97.0%	100.0%	95.3%	96.7%	98.5%	88.1%	96.3%	

・昨年の回答率(93.5%)を上回りました。実施学校は999校です。未実施校5校です。



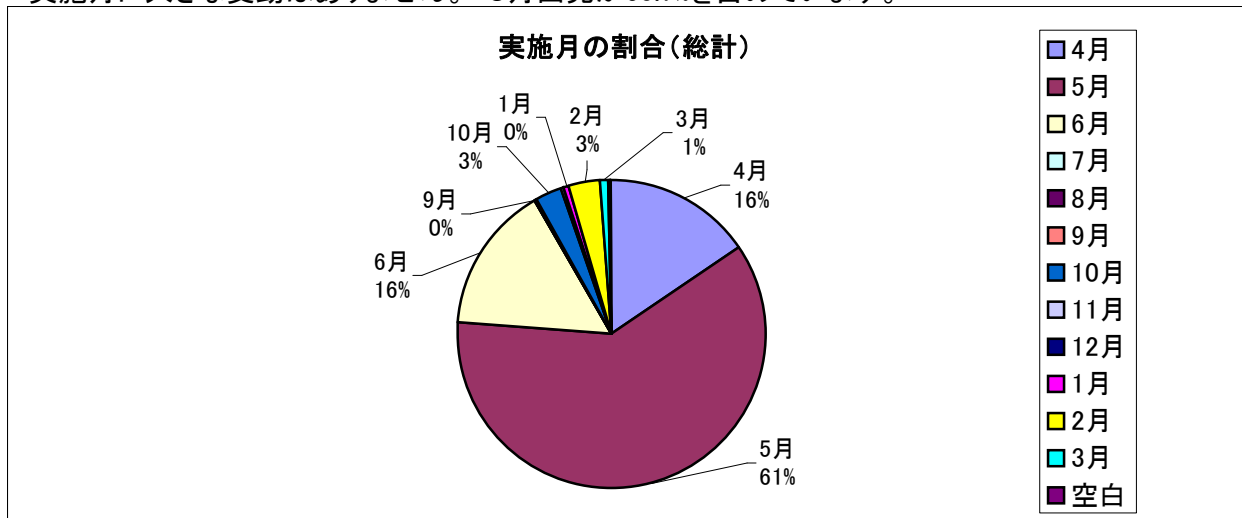
1.平成20年度 実施状況について

1-(1) 旅行実施時期について(月別・県別)

(単位:校数)

出発月	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計	構成比
4月	59	8	12	9	68		156	15.6%
5月	12	57	77	192	186	81	605	60.6%
6月	16	4	9	112	11	4	156	15.6%
7月								
8月								
9月				1			1	0.1%
10月		1	1			27	29	2.9%
11月		2				1	3	0.3%
12月								
1月						4	4	0.4%
2月	7	19	2	6			34	3.4%
3月		7		1			8	0.8%
空白			1	2			3	0.3%
総計	94	98	102	323	265	117	999	100%

・実施月に大きな変動はありません。5月出発が60.7%を占めています。

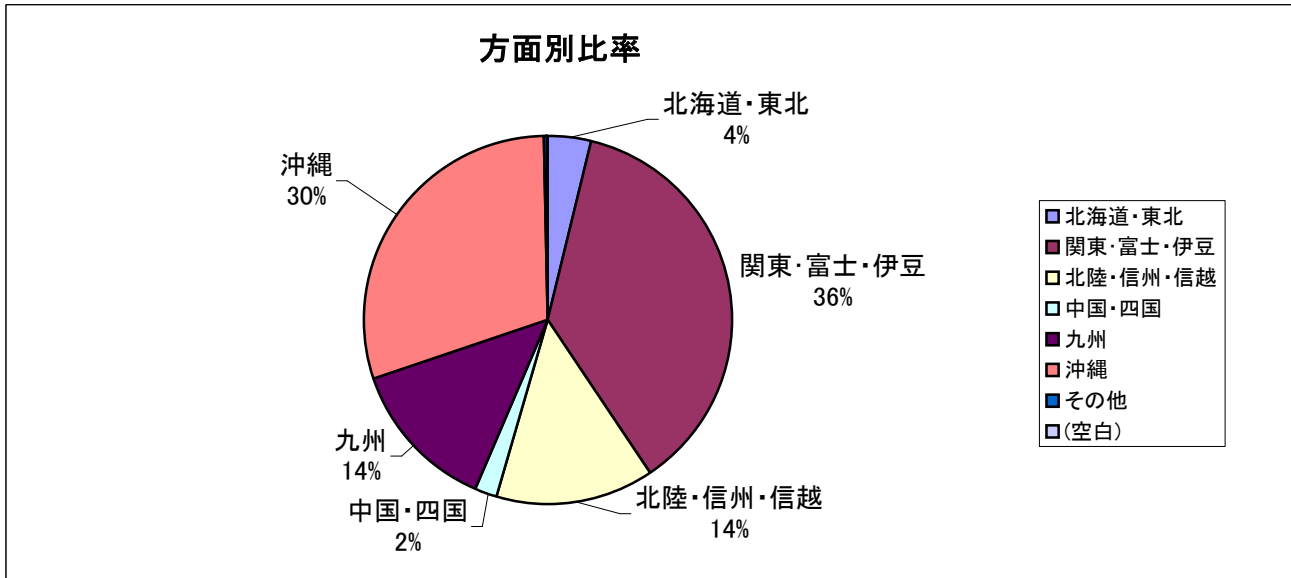


1-(2) 旅行実施方面について(月別・方面別)

(単位:校数)

方面	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	構成比
北海道・東北	2	36											38	3.8%
関東・富士・伊豆	36	258	34				28	3			4	5	368	36.8%
北陸・信州・信越	15	54	39			1					27	2	138	13.8%
中国・四国		8	10										18	1.8%
九州	45	57	31								2		135	13.5%
沖縄	58	195	40				1			4	1	1	300	30.0%
その他 (空白)			2										2	0.2%
合計	156	608	156			1	29	3		4	34	8	999	100%

・全体では昨年とほとんど変わらず。5月の関東、沖縄が多い。

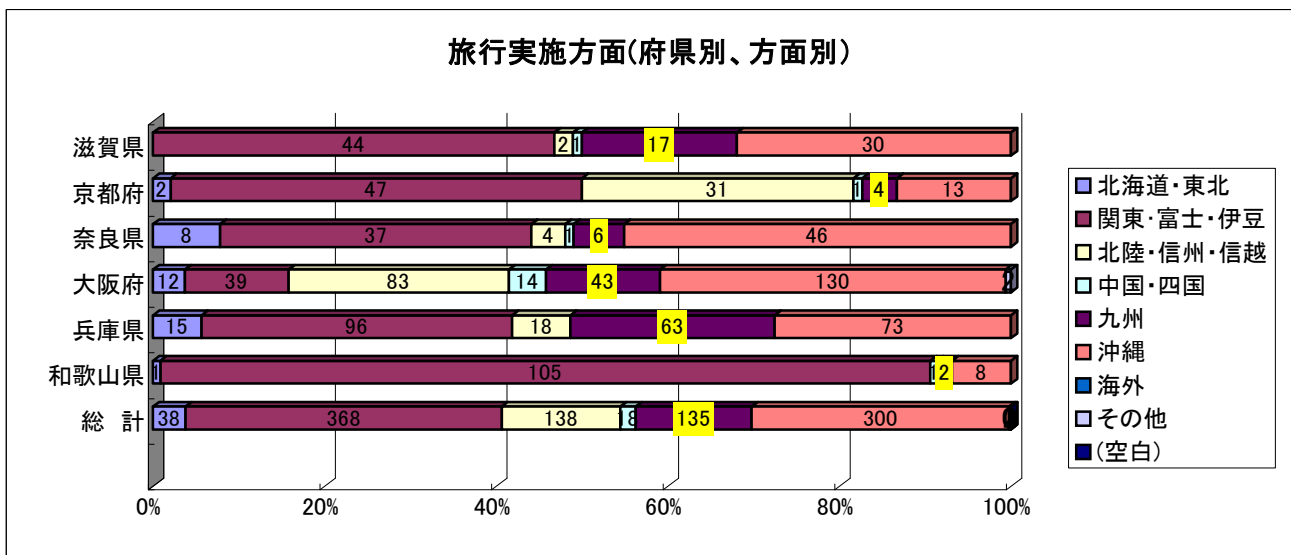


1-(3) 旅行実施方面について(府県別・方面別)

(単位:校数)

							総計	昨年度	増減	参考			
	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県				神戸市	京都市	大阪市	3市計
北海道・東北		2	8	12	15	1	38	34	4	4	3	3	10
関東・富士・伊豆	44	47	37	39	96	105	368	358	10	28	26	25	79
北陸・信州・信越	2	31	4	83	18		138	143	▲ 5	12	12	48	72
中国・四国	1	1	1	14		1	18	11	7			6	6
九州	17	4	6	43	63	2	135	132	3	21	5	25	51
沖縄	30	13	46	130	73	8	300	293	7	18	24	25	67
海外											3		3
その他 (空白)				2				2	3	▲ 1		4	4
総計	94	98	102	323	265	117	999	974	25	83	74	136	293

・昨年より関東、中国四国、沖縄、北海道、九州方面が増えた。比率は昨年とほぼ変わらず。

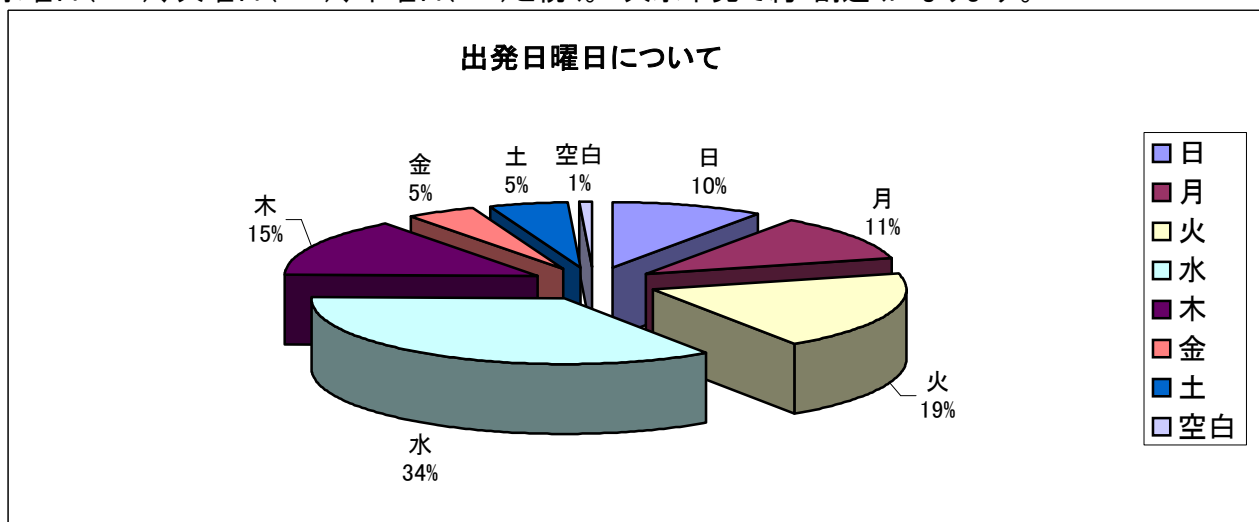


1-(4) 旅行実施日の曜日について(府県別・方面別)

(単位:校数)

曜日	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計	構成比
日	3	10	7	59	16	3	98	9.8%
月	4	8	5	36	42	17	112	11.2%
火	6	18	32	23	80	35	194	19.4%
水	45	44	43	112	56	47	347	34.7%
木	33	7	11	55	26	14	146	14.6%
金	2	5	1	18	18	1	45	4.5%
土	1	4	2	18	25		50	5.0%
空白		2	1	2	2		7	0.7%
合計	94	98	102	323	265	117	999	100%

・水曜日(34%)、火曜日(19%)、木曜日(15%)と続く。火水木発で約7割近くになります。

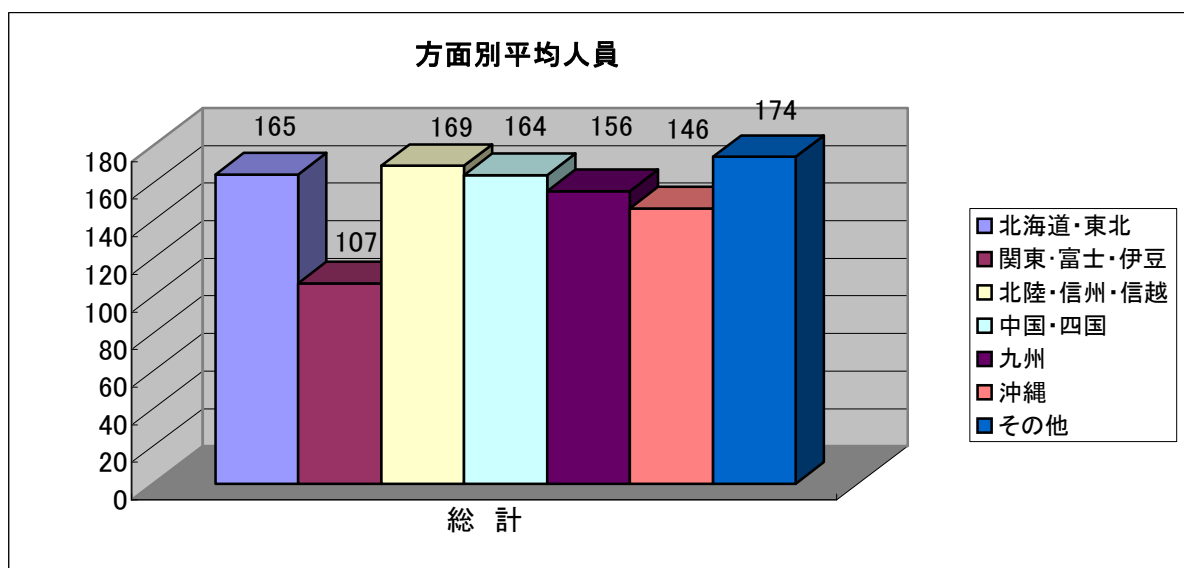


1-(5) 参加人員について(府県別・方面別、平均人員)

※人員には引率も含む

(単位:平均人員)

方面	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	全体平均
北海道・東北		129	106	208	173	55	165
関東・富士・伊豆	137	89	130	159	99	82	107
北陸・信州・信越	119	153	224	172	178		169
中国・四国	161	31	305	174		19	164
九州	163	132	123	152	163	105	156
沖縄	151	109	103	167	152	58	146
その他				174			174
合計	146	114	121	167	138	80	137

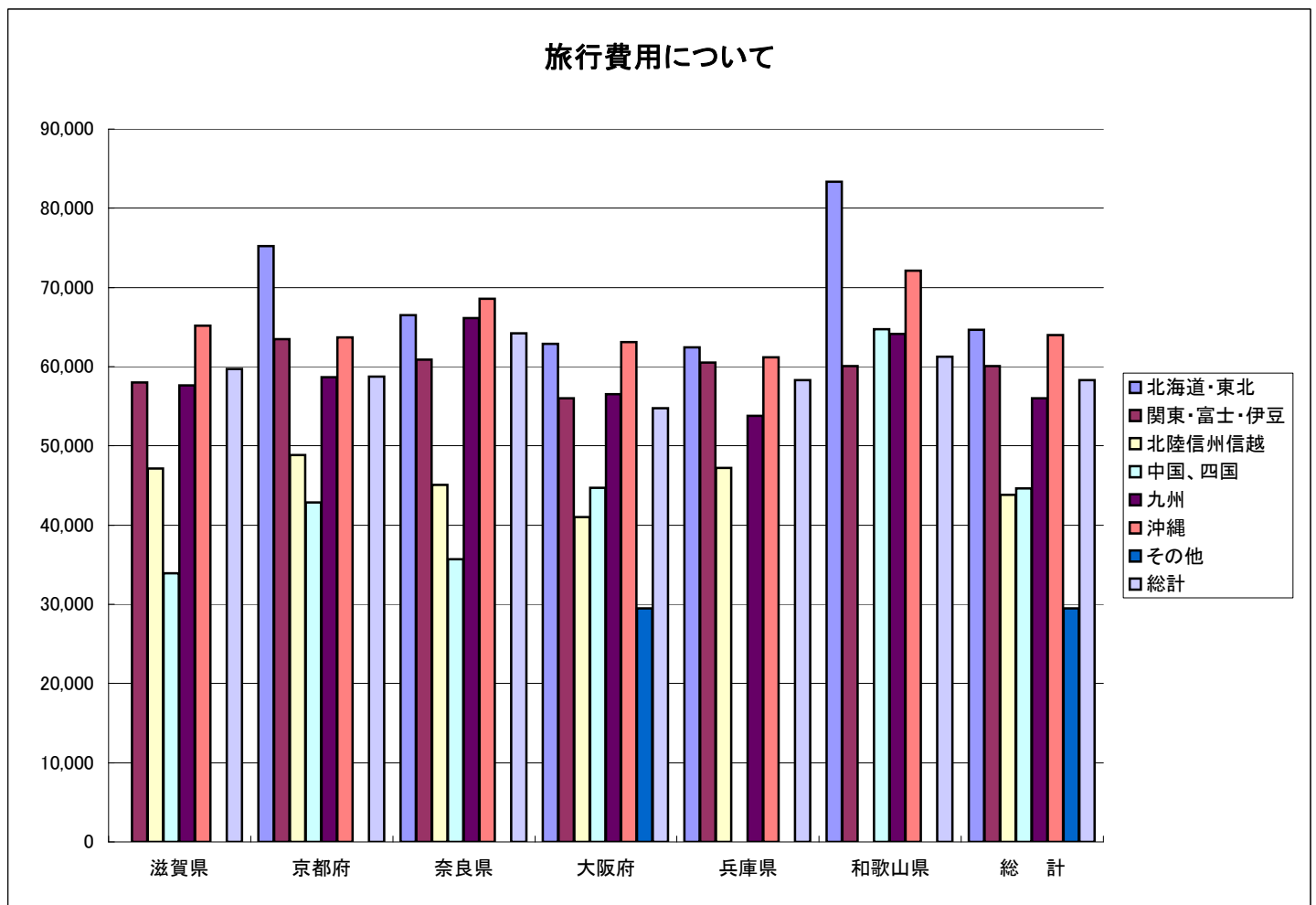


1-(6) 旅行費用について 最高額、最低額、平均額 (県別・方面別)

(単位:円)

方面	データ	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計
北海道・東北	最高額		86,433	98,226	70,862	69,971	83,314	98,226
	最低額		64,000	51,396	56,411	55,700	83,314	51,396
	平均額		75,217	66,488	62,908	62,460	83,314	64,670
関東・富士・伊豆	最高額	67,415	88,000	81,044	65,279	74,136	83,777	88,000
	最低額	45,141	44,884	36,704	40,959	45,800	31,985	31,985
	平均額	58,015	63,501	59,502	55,981	60,551	60,091	59,903
北陸・信州・信越	最高額	49,468	67,960	49,000	68,883	55,900		68,883
	最低額	44,830	31,697	37,788	26,481	38,676		26,481
	平均額	47,149	48,867	45,091	40,998	47,198		43,802
中国・四国	最高額	33,938	42,852	35,680	60,418		64,766	64,766
	最低額	33,938	42,852	35,680	31,830		64,766	31,830
	平均額	33,938	42,852	35,680	44,714		64,766	44,624
九州	最高額	69,265	66,007	71,718	66,486	62,000	65,301	71,718
	最低額	48,905	49,970	60,709	47,560	45,805	63,000	45,805
	平均額	57,602	58,651	66,121	56,532	53,791	64,151	56,006
沖縄	最高額	78,889	69,020	94,435	70,616	69,580	91,369	94,435
	最低額	52,050	57,744	58,050	51,984	54,664	61,572	51,984
	平均額	65,149	63,662	68,545	63,126	61,168	72,152	63,966
その他	最高額				38,671			38,671
	最低額				17,947			17,947
	平均額				28,309			28,309
総計	最高額	78,889	88,000	98,226	70,862	74,136	91,369	98,226
	最低額	33,938	31,697	35,680	17,947	38,676	31,985	17,947
	平均額	59,730	58,724	63,719	54,720	58,310	61,223	58,220

- ・最高最低は一校ずつ、平均は全学校の平均です。総計平均は昨年57,680円で昨年より440円アップしました。
- ・北海道方面と信州方面の差は平均単価で20,868円あります。



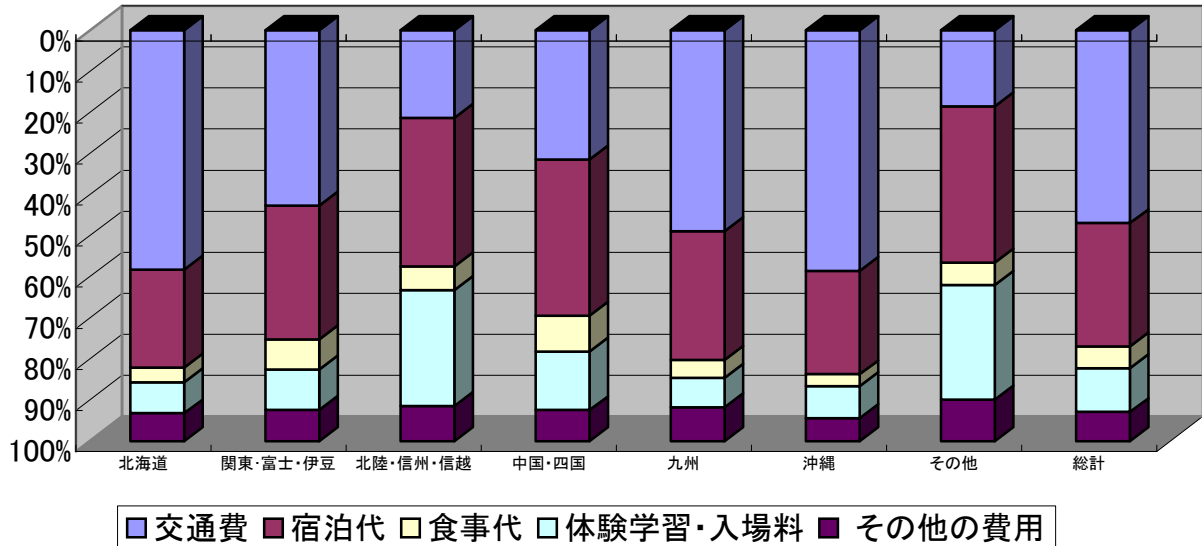
1-(7) 旅行費用について 平均額 (集約列車・独自別)

(単位:円)

	北海道	関東・富士・伊豆	北陸・信州・信越	中国・四国	九州	沖縄	その他	総計
①集約利用		55,375		50,303	53,540			54,946
②独自	64,674	63,134	43,944	44,290	57,025	63,984	28,309	59,078
平均	64,674	60,241	43,944	44,624	56,048	63,984	28,309	58,349
差①-②		▲ 7,760			▲ 3,486			▲ 4,132

- ・集約列車を利用の方が、関東方面において7,760円安い。九州方面においては3,486円安い
- ・新大阪～東京、新大阪～博多往復で集約列車利用すれば独自より5240円安くなっています。

方面別旅行費用構成



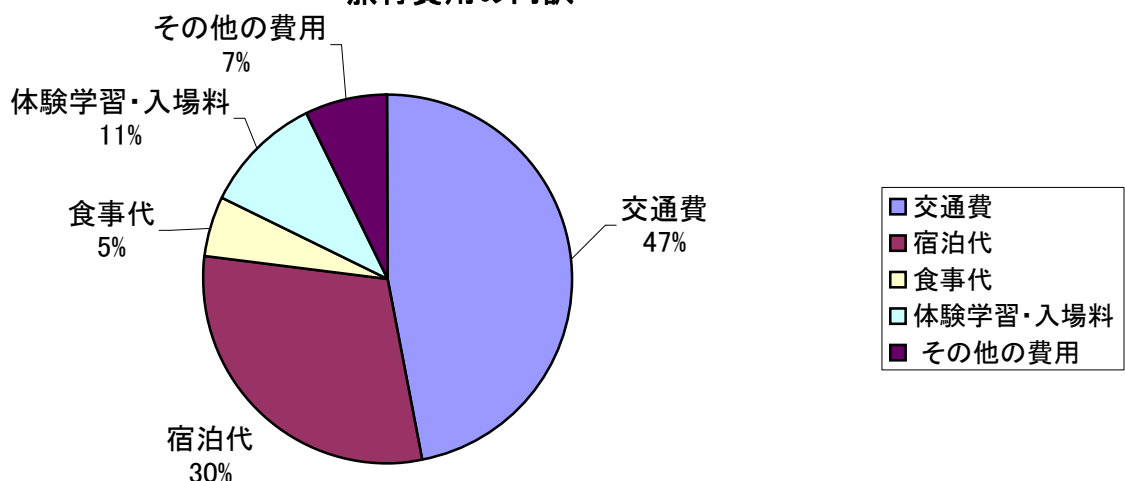
1-(8) 旅行費用について 平均額 (項目別・構成比)

(単位:円)

	北海道	関東・富士・伊豆	北陸・信州・信越	中国・四国	九州	沖縄	その他	総計	構成比
交通費	38,069	25,745	9,464	14,222	27,600	37,863	5,386	27,642	47.5%
宿泊代	15,611	19,665	16,062	17,221	17,703	16,238	11,078	17,664	30.3%
食事代	2,282	4,363	2,571	3,937	2,412	1,864	1,575	3,086	5.3%
体験学習・入場料	4,974	5,948	12,526	6,467	4,113	5,072	8,105	6,321	10.9%
その他の費用	4,392	4,583	3,817	3,403	4,603	3,566	2,953	4,146	7.1%
旅行費用合計	64,670	59,903	43,802	44,624	56,006	63,966	28,309	58,220	100%
全体に占める交通費の割合	58.9%	43.0%	21.6%	31.9%	49.3%	59.2%	19.0%	47.5%	47.5%

- ・全体費用の中で、交通費の占める割合が47.5%と一番高い。続いて、宿泊代が30.3%と高くなっている。
- ・全体費用に占める交通費の高い方面は沖縄59.2%、北海道58.9%、九州49.3%となっている。

旅行費用の内訳



1-(9) 宿泊地について(1泊目)

(単位:校数)

方面	宿泊県	宿泊地	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計
北海道・東北	北海道	ニセコ		1	1	6	4		12
		ルスツ				1			1
		旭川			1			1	2
		空知地区				1			1
		層雲峡温泉					1		1
		朝里川			1				1
		長沼				1			1
		登別			1				1
		洞爺湖						2	2
		日高				1	1		2
		美瑛						1	1
標津			1					1	
富良野					2	5	1	11	
(空白)						1		1	
小計			0	2	8	12	15	1	38
関東・富士・伊豆	東京	東京	22	39	15	1	49	67	193
		安房郡富山町				1			1
	千葉	館山	1		1				2
		新浦安		1	5	3	4	6	19
		成田		1	2		1		4
		千葉	1		1	1			3
		船橋			1			1	2
		南房総				2			3
	神奈川	舞浜	8	1		2	29	20	60
		幕張			1	3		4	8
		横浜		2	4	3	1	7	17
	静岡	伊豆高原	1				1		2
		妻良				1			1
	山梨	河口湖	3	1	4	8	5		21
山中湖		7	1	2	14	5		29	
清里			1					1	
富士吉田				1				1	
(空白)			1					1	
小計			44	47	37	39	96	105	368
北陸・信州・長野	長野	鬼無里				2			2
		黒姫		2					2
		志賀高原		16	1			15	32
		車山高原	1						1
		乗鞍高原				7			7
		清里				1			1
		大町温泉				1			1
		大塚神温泉						1	1
		白樺湖		1		4			5
		白馬	1	7		34			42
		斑尾			2	1			3
	飯綱高原		1		1			2	
	飯山		1		18	2		21	
	飯田		1		2			3	
	北志賀				3			3	
	郡上高原				4			4	
	岐阜	高山				1			1
流葉					1			1	
南砺			2					2	
富山								1	
福井					1			1	
(空白)				1				1	
小計			2	31	4	83	18	0	138
中国・四国	岡山	白石島				2			2
		宮島		1					1
	広島	大久野島						1	1
		福山				2			2
	島根	隠岐				5			5
		山口				1			1
	徳島	海陽町	1						1
		高知				1			1
	高知	黒潮町				1			1
		四万十			1	2			3
小計			1	1	1	14	0	1	18
九州	福岡	福岡					2		2
		嬉野温泉					1		1
	佐賀	唐津			1				1
		伊王島					1		1
	長崎	壱岐	2		3	1			6
		雲仙				1	2		3
		五島				1			1
		高来						1	1
		佐世保				2	7		9
		小浜温泉	1						1
	大分	松浦					4		4
		青島				1			1
		安心院					2		2
	熊本	阿蘇				1			1
		長崎	13	4	1	32	39	1	90
	鹿児島	奄美				3			3
		指宿			1		1		2
鹿児島					1			1	
大島郡						1		1	
隼人町						1		1	
(空白)					1			1	
小計			17	4	6	43	63	2	135
沖縄	沖縄	オクマ				6			6
		伊計島	1				2		3
		伊江島	2			3	3		8
		恩納村	10	6	7	35	18	2	78
		国頭				1			1
		今帰仁		1	1	3	1		6
		佐敷	1			16	2		19
		知念			2	2	1		5
		渡嘉敷				3			3
		東村	1						1
		読谷村	3		6	3	8	2	22
		那覇	10	5	21	34	24	2	96
		南城				2		1	3
		南城市					1		1
		北谷			1	1			2
		北部				1			1
		本部	2		6	9	6	1	24
名護		1	2	10	4		17		
(空白)				2	1		3		
小計			30	13	46	130	73	8	300
その他	滋賀	マキノ				1			1
	和歌山	勝浦温泉				1			1
小計			0	0	0	2	0	0	2
空白									1
総計			94	98	102	323	265	117	999

1-(9) 宿泊地について(2泊目)

(単位:校数)

方面	宿泊県	宿泊地	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計
北海道・東北	沖縄	キロロ			1				1
		ニセコ			1		4	3	8
		ルスツ				1			2
		旭川			1			1	2
		札幌						2	3
		小樽					4		5
		定山渓		1			1		4
		洞爺湖					2	2	4
		白川			1				2
		湯沢					1		1
		野湯		1		3	2	1	6
		夕張				1	1		2
小計			0	2	8	12	15	38	
関東・富士・伊豆	東京	東京	13	36	10	3	59	64	185
		館山	2						2
	千葉	岩井		1					1
		新浦安	2	1	2	8	6	2	21
		成田		1	3	1	1		6
		船橋	1		1	4		1	7
		船橋総			3			1	4
		舞浜	12	4	6	7	14	1	41
	神奈川	横浜	2	2	6	8	2		16
		伊東		1	2	2	4		12
	静岡	河口湖	6	1	1	3	9	10	30
	山梨	山中湖	3		2	1	2		8
清里					1			1	
小計		3	44	47	37	39	96	105	
北陸・信州・長野	長野	阿智村					1		1
		下伊那郡		2			1		3
		黒川高原		16	1			15	32
		上野原	1						1
		乗鞍高原				2			2
		清里				8			8
		大屋町温泉				1			1
		大屋温泉				1			1
		白馬	1	7		5			5
		白馬				5			5
		白馬				36			44
		飯綱高原			3				3
	飯綱		1					1	
	飯綱		1		12	1		14	
	北志高原		1		2			3	
	岐阜	高山				3			3
		庄川高原				1	1		2
		数津				1			1
	富山	南砺		2					2
福井						1		1	
小計		1	2	31	4	83	18	0	
中国・四国	岡山	白石島				2			2
		安芸				1			1
	広島	大野島						1	1
		徳島				5			5
	高知	高知	1	1					2
		四万十				1			1
小計		1	1	1	14	0	1	17	
九州	福岡	原鶴温泉				5			5
		小倉				2		1	3
		福岡	1					2	3
	佐賀	北九町	1			2		1	4
		精武				1			1
		武雄温泉	1			1	1		2
	長崎	伊弉島				1			1
		香崎	4		4	1			9
		雲仙				2	6		8
		佐世保		1		2	5		8
		小浜				1			1
		松浦	3		1	9	4		17
		西海				1		1	2
		青島	1			1			2
		大島町	1	1		5	20	1	28
		長崎原				1			1
	福平				1			1	
	大分	安心院						1	1
		住吉				1			1
		阿蘇	2	2			11		15
		御所浦	1				2		3
	熊本	鹿尾					1		1
		高森温泉					1		1
山鹿					1			1	
鹿児島	松島				1			1	
	人吉					1		1	
	人の見	1					1	2	
	奄美	1						1	
	指宿				3			3	
鹿兒島				1		2	3		
小計		17	4	6	43	63	2	135	
沖縄	沖縄	うるま市						1	1
		オクマ				8			8
		伊江島	1			1		1	3
		伊江島	6		2	4	4		16
		伊江島	1						1
		伊江島	1						1
		伊江島	9	6	18	53	23	3	112
		国頭				3			3
		今帰仁			1	5	4		10
		佐敷				2			2
		座間味				1			1
		味市				1			1
		糸満			1				1
		糸満				1		1	2
		津名				1			1
		津名				3			4
		津名	1		1	4			6
		津名	2		10	4	9		25
		津名	6	6		12	19	4	47
		津名				1			1
津名	1		2	1	2		6		
津名	1	1	6	13	6		27		
津名	1		4	14	2		21		
津名				2	1		3		
小計		30	13	46	130	73	8	300	
その他					1			1	
小計					2		0	2	
小計		94	98	102	323	265	117	999	

2. 主要交通機関について

(1) 近修委の集約修学旅行列車を利用

(単位:校数)

(2) 近修委の集約以外の方法

	94	98	102	323	265	117	999	999
	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計	構成比
(1) 近修委の集約列車利用		19	2	19	106	57	203	20.3%
(2) 集約以外	94	79	100	304	159	60	796	79.7%
総計	94	98	102	323	265	117	999	100%
集約列車の利用比率	0%	19.4%	2.0%	5.9%	40.0%	48.7%	20.3%	

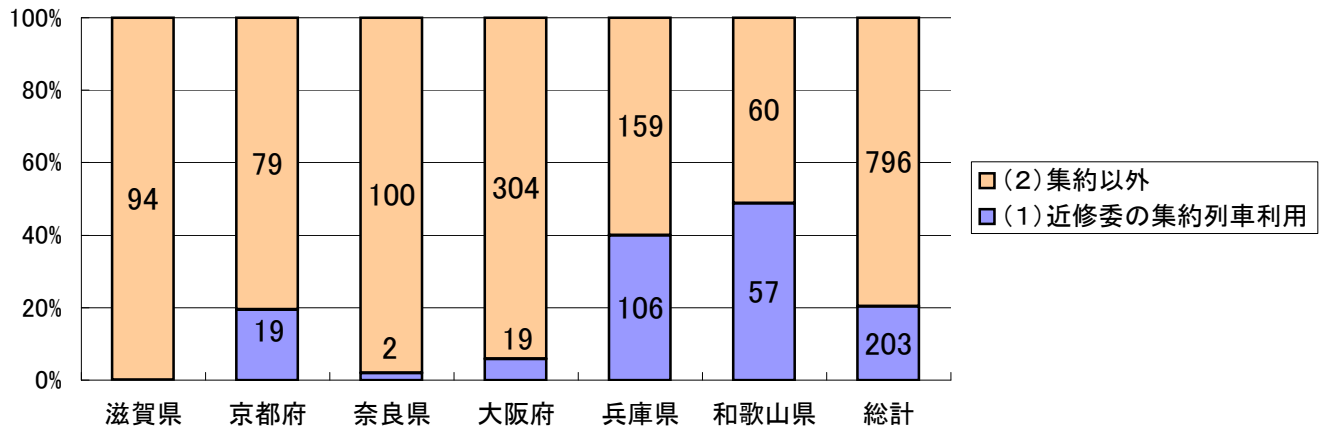
・集約輸送を実施する割合は17.6%で昨年(18.6%)より下がっている。

集約以外利用交通機関

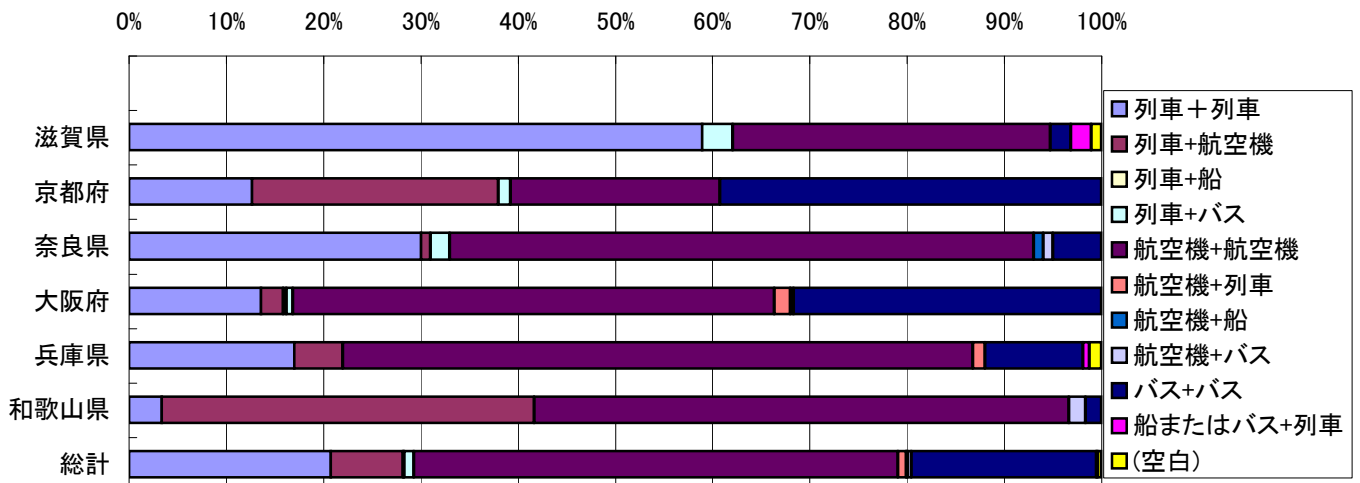
(単位:校数)

往路・復路	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計	構成比
列車+列車	56	10	30	41	27	2	164	22.3%
列車+航空機		20	1	7	8	23	59	8.0%
列車+船				1			1	0.1%
列車+バス	3	1	2	2			8	1.1%
航空機+航空機	31	17	60	150	103	33	394	53.5%
航空機+列車				5	2		7	1.0%
航空機+船			1				1	0.1%
航空機+バス			1	1		1	3	0.4%
バス+バス	2	31	5	96	16	1	151	20.5%
船またはバス+列車	2				1		1	0.1%
(空白)	1				2		3	0.4%
総計	95	79	100	303	159	60	736	100%

主要交通機関について(県別)



集約以外の利用交通機関



利用宿舎名 ① (順不同)

方面	宿泊県	宿泊地	ホテル名	
北海道・東北	北海道	朝里川	小樽朝里クラッセホテル	
	北海道	旭川	ホテルクレセント旭川	
	北海道	網走	網走観光ホテル	
	北海道	有珠郡壮瞥	ファームステイ	
	北海道	小樽	ホテル武蔵亭	
	北海道	小樽	ホテルノルド小樽	
	北海道	小樽	ヒルトン小樽	
	北海道	小樽	朝里クラッセホテル	
	北海道	北湯沢温泉	湯元名水亭	
	北海道	キロロ	キロロマウンテンホテル	
	北海道	札幌	ルネッサンスサッポロホテル	
	北海道	札幌	ホテルニューオータニ札幌	
	北海道	札幌	ホテルサンルートニュー札幌	
	北海道	定山溪	ホテル鹿の湯	
	北海道	定山溪	万世閣ホテルミリオナー	
	北海道	定山溪	章月グランドホテル	
	北海道	定山溪	定山溪ホテル	
	北海道	層雲峡温泉	朝陽リゾートホテル	
	北海道	空知地区	農家民泊	
	北海道	洞爺湖	洞爺 万世閣	
	北海道	洞爺湖	道立洞爺少年自然の家	
	北海道	洞爺湖	洞爺温泉ホテル	
	北海道	長沼	ファームステイ	
	北海道	ニセコ	ニセコノーザンリゾートアンプリ	
	北海道	ニセコ	ニセコペンション村	
	北海道	ニセコ	ニセコ東山プリンスホテル	
	北海道	ニセコ	ホテルニセコアルペン	
	北海道	ニセコ	ポテト共和国ペンション	
	北海道	ニセコ	ペンション村	
	北海道	登別	石水亭	
	北海道	函館	ラビスタ函館ベイ	
	北海道	美瑛	美瑛町内ペンション	
	北海道	日高	日高ケンタッキーファーム	
	北海道	標津	民泊	
	北海道	富良野	ホテルエーデルヴェルメ	
	北海道	富良野	富良野プリンスホテル	
	北海道	富良野	各農家に民泊	
	北海道	富良野	ナトゥールバルト	
	北海道	富良野	リゾートインスノーカントリー	
	北海道	富良野	エーデルヴェルメ	
	北海道	富良野	ホテルベルヒルズ	
	北海道	夕張温泉	ホテルマウントレースイ	
	北海道	湯の川温泉	湯元 啄木亭	
	北海道	ルスツ	ルスツリゾートホテル	
	関東・富士・伊豆	神奈川	横浜	横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
		神奈川	横浜	グランドサン横浜
		神奈川	横浜	桜木町ワシントンホテル
		神奈川	横浜	新横浜プリンスホテル
		神奈川	横浜	ナビオス横浜
		神奈川	横浜	横浜キャロメットジャパン
神奈川		横浜	ローズホテル横浜	
神奈川		横浜	パールホテル横浜鶴見	
神奈川		横浜	ホテルモントレー横浜	
神奈川		横浜	ホテル横浜ガーデン	
神奈川		横浜	横浜キャロメットジャパン	
神奈川		横浜	横浜ブリーズベイホテル	
神奈川		横浜	横浜平和プラザホテル	
神奈川		横浜	横浜ワシントンホテル	
千葉		安房郡富山町	民宿分宿	
千葉		岩井	岩井海岸やまげん	
千葉		館山	館山ペンション	
千葉		南房総	民宿 さじべい	

方面	宿泊県	宿泊地	ホテル名
関東・富士・伊豆	千葉	南房総	岩井民宿
	千葉	新浦安	ホテルエミオン東京ベイ
	千葉	新浦安	浦安ブライトンホテル
	千葉	新浦安	オリエンタルホテル東京ベイ
	千葉	新浦安	パーム&ファウンテンテラスホテル
	千葉	新浦安	三井ガーデンホテルプラナ東京ベイ
	千葉	舞浜	サンルートプラザ東京
	千葉	舞浜	シェラトン・グランデ・トーキョーベイ
	千葉	舞浜	東京ベイホテル東急
	千葉	舞浜	東京ベイ舞浜ホテル
	千葉	舞浜	ヒルトン東京ベイ
	千葉	成田	ホテル日航成田
	千葉	成田	ラディソンホテル成田
	千葉	成田	マロウドインターナショナルホテル成田
	千葉	成田	ANAクラウンプラザホテル
	千葉	成田	ホリデイイン東武成田
	千葉	千葉	ホテルグリーンタワー千葉
	千葉	船橋	三井ガーデンホテル船橋ららぽーと
	千葉	幕張	ホテルグリーンタワー幕張
	千葉	幕張	アパホテル&リゾート東京ベイ幕張
	千葉	幕張	ホテルスプリングス幕張
	千葉	幕張	ホテルニューオータニ幕張
	東京	青山	ホテルフロラシオン青山
	東京	赤坂	赤坂陽光ホテル
	東京	浅草	浅草ビューホテル
	東京	浅草	ホテルサンルート浅草
	東京	池袋	アークホテル東京
	東京	池袋	池袋ホテルテアトル
	東京	池袋	サンシャインプリンスホテル
	東京	池袋	第一イン池袋
	東京	池袋	ホテルグランドシティ
	東京	池袋	ホテルメトロポリタン池袋
	東京	上野	ホテル丸谷
	東京	江戸川区	パールホテル葛西
	東京	大田区	大森東急イン
	東京	大田区	ホテルコムズ大田市場
	東京	大田区	ホテルモントレー山王
	東京	東京	三井ガーデンホテル蒲田
	東京	神田	オリンピックイン神田
	東京	神田	ホテルユニゾ神田
	東京	銀座	銀座キャピタルホテル
	東京	銀座	ホテルモントレー銀座
	東京	錦糸町	東武ホテルレバント東京
	東京	九段下	ホテルグランドパレス
	東京	江東区	東京ベイ有明ワシントンホテル
	東京	江東区	ホテルイースト21東京
	東京	五反田	ホテルルートイン五反田
	東京	五反田	東興ホテル
	東京	品川	品川プリンスホテル
	東京	品川	高輪東武ホテル
東京	品川	高輪プリンスホテル	
東京	品川	ニューオータニイン東京	
東京	品川	ハートンホテル東品川	
東京	品川	ホテルプリンセスガーデン	
東京	品川	ゆうぼうと	
東京	渋谷	渋谷東武ホテル	
東京	渋谷	渋谷東急イン	
東京	新宿	新宿ニューシティホテル	
東京	新宿	新宿プリンスホテル	
東京	新宿	新宿ワシントンホテル	
東京	新宿	スターホテル東京	
東京	新宿	ホテルリステル新宿	

利用宿舎名 ② (順不同)

方面	宿泊県	宿泊地	ホテル名
関東・富士・伊豆	東京	新宿	リーガロイヤルホテル東京
	東京	水道橋	グリーンホテル後楽園
	東京	水道橋	水道橋グランドホテル
	東京	墨田区	第一ホテル両国
	東京	墨田区	パールホテル両国
	東京	世田谷	ザ・ビー 三軒茶屋
	東京	千駄ヶ谷	教弘会館
	東京	高輪	グランドプリンスホテル新高輪
	東京	中央区	銀座キャピタルホテル
	東京	中央区	ホテルギンモンド東京
	東京	中央区	茅場町パールホテル
	東京	千代田区	お茶の水ホテル聚楽
	東京	千代田区	ダイヤモンドホテル
	東京	千代田区	九段会館
	東京	千代田区	ホテルメトロポリタンエドモンド
	東京	千代田区	ホテルモントレ半蔵門
	東京	千代田区	都市センターホテル
	東京	西葛西	パークレーン西葛西
	東京	日暮里	ホテルラングウッド
	東京	日本橋	ホテルユニバース日本橋茅場町
	東京	浜松町	アートホテルズ浜松町
	東京	文京区	水道橋グランドホテル
	東京	文京区	東京グリーンホテル後楽園
	東京	文京区	ホテル機山館
	東京	本郷	ふたき旅館
	東京	本郷	朝陽館
	東京	港区	東京グランドホテル
	東京	港区	ホテル日航東京
	東京	港区	虎ノ門バスタラルホテル
	東京	武蔵野市	吉祥寺東急イン
	東京	目黒	ホテルプリンセスガーデン
	静岡	伊豆高原	ペンション分宿
	静岡	伊東	ホテルラヴィエ川良
	静岡	妻良	民宿分宿
	山梨	河口湖	勝山地区民宿
	山梨	河口湖	河口湖ホテル
	山梨	河口湖	河口湖パークホテル
	山梨	河口湖	河口湖ペンション村
	山梨	河口湖	ハートウォーマーズ
	山梨	河口湖	河口湖レイクサイドホテル
	山梨	河口湖	河口湖ワークホテル
	山梨	河口湖	サニーデリゾート
	山梨	河口湖	花水庭おおや
	山梨	河口湖	美富士園
	山梨	河口湖	富士ビューホテル
	山梨	河口湖	富士緑の休暇村
	山梨	河口湖	ホテルニュー富士
山梨	河口湖	ホテル湖龍	
山梨	富士吉田	ホテルエバークリーン富士	
山梨	山中湖	ペンション分宿	
山梨	山中湖	ホテルラフォーレ山中湖	
山梨	山中湖	ハラマチロッジ他	
山梨	山中湖	甲斐路荘	
山梨	山中湖	ペンションピーチピットビークラブ	
山梨	山中湖	ペンションクリスティ他	
山梨	清里	ペンションスケッチブック	
山梨	清里	ペンションハロイン	
北陸・信州・信越	長野	志賀高原	志賀ハイランドホテル
	長野	志賀高原	志賀パレスホテル
	長野	志賀高原	志賀プリンスホテル
	長野	志賀高原	碓川ホテル
	長野	志賀高原	ホテルラフォーレ志賀
	長野	志賀高原	ホテルー乃瀨
	長野	志賀高原	ホテルサニー志賀
	長野	志賀高原	ホテル山楽
	長野	志賀高原	ホテルニュー志賀

方面	宿泊県	宿泊地	ホテル名
北陸・信州・信越	長野	志賀高原	ホテルむつみ
	長野	志賀高原	志賀パークホテル
	長野	阿智村	グランドホテル天心
	長野	昼神温泉	リフレッシュ in ひるがみの森
	長野	飯田	吉弥旅館
	長野	飯田	農家民泊
	長野	飯田	鶴巻荘他3分宿
	長野	飯田	飯田観光ホテルよし乃亭
	長野	飯田	久米川
	長野	飯田	華菱
	長野	飯山	ホテルサンパティック斑尾
	長野	大町温泉	黒部観光ホテル
	長野	上高地	五千尺ロッジ
	長野	上高地	上高地アルペン
	長野	北志賀	ホテル明幸ほか
	長野	北志賀	ヴィラ・チェリオ
	長野	よませ温泉	ホテルセラシ
	長野	車山高原	ペンション分宿
	長野	黒姫	黒姫ライジングサンホテル
	長野	五竜遠見	ペンション分宿
	長野	岩岳	岩岳民宿分宿
	長野	白馬	瑞穂村民宿
	長野	白馬	ウルル他
	長野	白馬	五竜館
	長野	白馬	対岳館他
	長野	白馬	小さなホテル
	長野	白馬	白馬アルプスホテル
	長野	白馬	白馬シャトーホテルなど
	長野	白馬	白馬ハイランドホテル
	長野	白馬	白馬ホテル扇屋
	長野	白馬	八方尾根旅館
	長野	白馬	ペンションベルネージュ他
	長野	白馬	細野館他
	長野	白馬	ホテルアルパイン他
	長野	白馬	ホテルグリーンプラザ白馬
	長野	白馬	丸金旅館他
	長野	白馬	瑞穂村民宿
	長野	白馬岩岳	なかもち
	長野	白馬落合	シェラリゾート
	長野	白馬八方	白馬ひふみ
	長野	白馬みそら野	南十字星
	長野	昼神温泉	昼神グランドホテル天心
	長野	昼神温泉	ユルイの宿 恵山
	長野	斑尾	ホテルタングラム
	長野	飯綱高原	ホテルアルカディア
	岐阜	郡上高原	郡上高原ホテル
	岐阜	高山	ひだホテルプラザ
岐阜	高山	白雲	
岐阜	高山	高山グリーンホテル	
岐阜	高山	高山一宮体験館	
岐阜	庄川高原	ホハヨーサンホテル	
岐阜	流葉	ロッジ大岩荘	
富山	南砺	アローザ温泉 来夢	
福井	美浜	民泊	
中国・四国	岡山	白石島	中西屋、お多福、天城荘
	広島	大久野島	国民休暇村大久野島
	広島	呉	グリーニアせとうち
	広島	広島	広島インテリジェントホテルアネックス
	広島	福山	みろくの里
	広島	福山	みろくの里
	広島	宮島	錦水館
	島根	隠岐	国賀荘、鶴丸
	島根	隠岐	民泊
	島根	隠岐	ホテル海音里など
山口	萩	あいらんどパークホテルなど	
香川	琴平	ホテル琴平花壇	

利用宿舎名 ③ (順不同)

方面	宿泊県	宿泊地	ホテル名
中国・四国	徳島	海陽町	民宿分宿
	徳島	鳴門	ルネッサンスリゾートナルト
	高知	四万十	新ロイヤルホテル四万十
	高知	四万十	四万十の宿
	高知	四万十	民泊
	高知	黒潮町	ネストウエストガーデン土佐
	高知	高知	高知グランドホテル鈴
	高知	高知	高知プリンスホテル
九州	福岡	北九州	北九州八幡ロイヤルホテル
	福岡	小倉	リーガロイヤルホテル小倉
	福岡	福岡	JALリゾートシーホークホテル福岡
	福岡	福岡市	休暇村志賀島
	福岡	原鶴温泉	清香荘
	福岡	原鶴温泉	ホテルパーレーン小野屋
	福岡	原鶴温泉	六峰館
	佐賀	唐津	唐津ロイヤルホテル
	佐賀	川上峡	ホテル龍登園
	佐賀	武雄温泉	花月
	佐賀	嬉野温泉	嬉野温泉和多屋別館
	佐賀	嬉野町	嬉野館
	長崎	青島	民泊
	長崎	伊王島	海の見えるホテル
	長崎	伊王島	やすらぎ伊王島
	長崎	壱岐	シーサイド白鷗他2軒
	長崎	壱岐	壱岐七浜会
	長崎	壱岐	福川荘、乙島荘、宝盛荘
	長崎	壱岐	ペンション分宿
	長崎	壱岐	ビューホテル壱岐
	長崎	壱岐	壱岐観光ホテル
	長崎	壱岐	ステラコート太安閣
	長崎	雲仙	福田屋
	長崎	雲仙	有明ホテル
	長崎	雲仙	湯元ホテル
	長崎	雲仙	新湯ホテル
	長崎	小浜温泉	福德家
	長崎	西海	西海橋コラソンホテル
	長崎	佐世保	九十九島観光ホテル
	長崎	佐世保	ホテル日航ハウステンボス
	長崎	佐世保	ホテル万松楼
	長崎	佐世保	ハウステンボスホテルアムステルダム
	長崎	島原	ホテル南風楼
	長崎	高来	いこいの村長崎
	長崎	長崎	JALシティ長崎
	長崎	長崎	稲佐山観光ホテル
	長崎	長崎	長崎 梅松鶴
	長崎	長崎	ながさき式見ハイツ
	長崎	長崎	長崎全日空ホテルグラバーヒル
	長崎	長崎	長崎パークサイドホテル
	長崎	長崎	長崎ブルースカイホテル
	長崎	長崎	長崎ホテル異邦館
	長崎	長崎	長崎ホテル清風
	長崎	長崎	ホテル長崎
	長崎	長崎	ホテルニューオランダ
	長崎	長崎	ホテルニュータンダ
	長崎	長崎	ホテルニュー長崎
長崎	長崎	ホテルマジスティック	
長崎	長崎	ホテルモントレ長崎	
長崎	長崎	矢太楼	
長崎	長崎	矢太楼 南館	
長崎	長崎	ロワジールホテル長崎	
長崎	平戸	民家に分宿	
長崎	松浦	民泊	

方面	宿泊県	宿泊地	ホテル名	
九州	熊本	阿蘇	阿蘇グリーンストックの農家	
	熊本	阿蘇	阿蘇ホテル二番館	
	熊本	阿蘇	ホテル角萬	
	熊本	阿蘇	阿蘇アーデンホテル	
	熊本	阿蘇	いこいの村阿蘇	
	熊本	阿蘇	乙姫ペンション村	
	熊本	阿蘇	阿蘇の司ピラパーク	
	熊本	阿蘇	阿蘇リゾートグランヴィリオホテル	
	熊本	阿蘇町	阿蘇プラザホテル	
	熊本	荒尾	ホテルヴェルデ	
	熊本	御所浦	民泊	
	熊本	高森	休暇村 南阿蘇	
	熊本	南関	ホテルセキア	
	熊本	人吉市	清流山水花あゆの里	
	熊本	松島	松島観光ホテル	
	熊本	山鹿温泉	山鹿ニューグランドホテル	
	熊本	湯の児温泉	山海館	
	大分	住吉浜	住吉浜リゾート	
	大分	安心院	民泊	
	鹿児島	奄美	奄美シーサイドホテル	
	鹿児島	奄美	コーラルパームス	
	鹿児島	大島郡	奄美リゾートホテル カレッタ	
	鹿児島	指宿	指宿海上ホテル	
	鹿児島	指宿	指宿フェニックスホテル	
	鹿児島	指宿市	指宿シーサイドホテル	
	鹿児島	鹿児島	ホテル満秀	
	鹿児島	鹿児島	サンロイヤルホテル	
	鹿児島	鹿児島	中原別荘	
	鹿児島	霧島	霧島観光ホテル	
	鹿児島	隼人町	ホテル京セラ	
	沖縄	沖縄	伊江島	民泊
		沖縄	伊江島	島内民宿
		沖縄	伊計島	ビックタイムリゾート伊計島
		沖縄	伊是名島	民泊
		沖縄	糸満市	民泊(28家庭)
		沖縄	今帰仁	リゾートホテルベルパライソ
		沖縄	今帰仁	民泊
		沖縄	うるま市	神谷荘
		沖縄	うるま市	浜比嘉リゾート
		沖縄	沖縄市	東京第一ホテルオキナワグランメール
		沖縄	オクマ	JALプライベートリゾートオクマ
		沖縄	恩納村	オーシャンビュー希望が丘
		沖縄	恩納村	沖縄かりゆしビーチリゾートオーシャンスパ
		沖縄	恩納村	恩納村ペンション村
		沖縄	恩納村	ペンション村 キーウェストクラブ他
		沖縄	恩納村	サンマリーナホテル
		沖縄	恩納村	ホテルサンセットヒル
沖縄		恩納村	みゆきハマバルリゾート	
沖縄		恩納村	ホテルみゆきビーチ	
沖縄		恩納村	みゆきセラホテル	
沖縄		恩納村	ホテルムーンビーチ	
沖縄		恩納村	民宿 玉井荘	
沖縄		恩納村	ムーンビーチパレスホテル	
沖縄		恩納村	ゆめ舎リゾート	
沖縄		恩納村	リザンシーパークホテル谷茶ベイ	
沖縄		北谷	ザ・ビーチタワー沖縄	
沖縄		国頭	ホテルマйнаウエルネスリゾート	
沖縄		佐敷	ウェルサンピア沖縄厚生年金	
沖縄		知念	ホテルサンライズ知念	
沖縄		津堅島	民泊	
沖縄		渡嘉敷	サンフラワーなど分宿	
沖縄		渡嘉敷	とかしくマリンビレッジ	

利用宿舎名 ④ (順不同)

方面	宿泊県	宿泊地	ホテル名
沖縄	沖縄	読谷村	残波岬ロイヤルホテル
	沖縄	読谷村	モリマーリゾートホテル
	沖縄	名護	沖縄サンコーストホテル
	沖縄	名護	ホテルタニューウェルネスリゾートオキナワ
	沖縄	名護	ホテルリゾネックス名護
	沖縄	名護	ゆがふいんおきなわ
	沖縄	那覇	エッカホテル沖縄
	沖縄	那覇	沖縄かりゆし琉球ホテル・ナハ
	沖縄	那覇	沖縄国際ユースホステル
	沖縄	那覇	沖縄ポートホテル
	沖縄	那覇	沖縄ホテル
	沖縄	那覇	沖縄都ホテル
	沖縄	那覇	沖縄レインボーホテル
	沖縄	那覇	那覇セントラルホテル
	沖縄	那覇	南西観光ホテル
	沖縄	那覇	ホテル日航那覇グランドキャッスル
	沖縄	那覇	パシフィックホテル沖縄
	沖縄	那覇	ホテルオーシャン
	沖縄	那覇	ホテルサン沖縄
	沖縄	那覇	ホテルサンパレス球陽館
	沖縄	那覇	ホテルシティコート
	沖縄	那覇	ホテルチュラ琉球
	沖縄	那覇	ホテル日光
	沖縄	那覇	ホテル山の内
	沖縄	那覇	琉球サンロイヤルホテル
	沖縄	南城	民泊
	沖縄	東村	民泊
	沖縄	本部	ゴルフ&マリンリゾートベルビュー
	沖縄	本部	チサンリゾート沖縄 美ら海
	沖縄	本部	ホテルベルビュー沖縄
	沖縄	本部	ホテルマハйнаウェルネスリゾート
	沖縄	本部	ホテルモトブリゾート
	沖縄	本部	ホテルゆがふいんBISE
沖縄	本部	マハйнаウェルネスリゾートオキナワ	
沖縄	本部	本部グリーンパークホテル	
沖縄	宣野湾	カルチャーリゾートフェストーン	
その他	和歌山	勝浦温泉	ホテル浦島

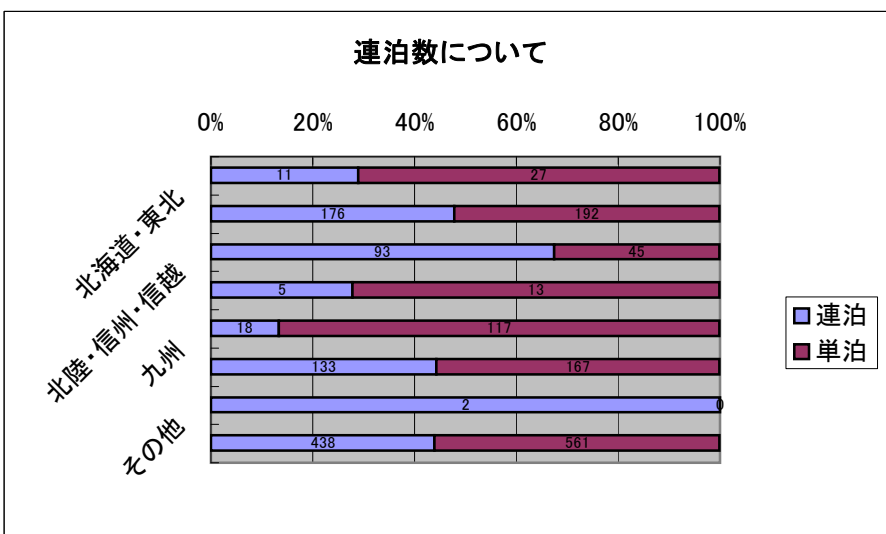
旅行業者名(順不同)

ISAツーリストサロン
JTB
近畿日本ツーリスト
トップツアー
日本旅行
阿淡交通社
JAありだ旅行センター
紀和観光
京和観光
近畿観光
たびインターナショナル
京阪交通社
日旅サービス
サントラベル
東武トラベル
トラベルワールド
奈良交通
南海国際旅行
西日本ツーリスト
明光観光社
日本トラベルセンター
農協観光
阪急交通社
みやこトラベル
名鉄観光
龍神観光
ロイヤルツーリスト
スカイウェイ
iスマイル

ホテル連泊数について

行先	連泊	単泊	実施校	連泊率
北海道・東北	11	27	38	28.9%
関東・富士・伊豆	176	192	368	47.8%
北陸・信州・信越	93	45	138	67.4%
中国・四国	5	13	18	27.8%
九州	18	117	135	13.3%
沖縄	133	167	300	44.3%
その他	2	0	2	100.0%
合計	438	561	999	43.8%

連泊数について



実施旅行行程表①（抜粋）

1日目	2日目	3日目
北海道・東北		
▪ 白老ポロトコタン＝西山火口	尻別川ラフティング＝アミューズメントパーク	小樽市内班別研修＝北海道開拓村
▪ ノーザンホースパーク＝白老ポロトコタン	ラフティング＝選択体験	小樽市内班別学習
▪ 伊丹空港＝新千歳空港＝小樽経由 ホテル着	起床＝開校式スキーレッスン＝終了＝就寝	スキーレッスン＝閉校式＝新千歳空港＝伊丹空港
▪ 白老ポロトコタン＝壮瞥町ファームステイ 農業体験	農業体験＝昼食＝尻別川ラフティング	ホテル＝小樽班別行動＝空港
▪ 伊丹空港＝新千歳空港＝旭山動物園＝層雲峡温泉	層雲峡ロープウェイ＝上川郡ファームビジット＝タ張温泉	タ張＝小樽(班行動)＝新千歳空港＝伊丹空港＝学校
▪ 新千歳空港＝深川・滝川地区農業体験＝富良野	富良野一人選択体験＝旭山動物園＝朝里	朝里＝小樽班別行動＝ウィンタースポーツミュージアム
▪ 新千歳空港＝旭山動物園＝富良野プリンスホテル	ホテル＝富良野地区体験学習＝札幌班別自由行動＝ルネッサンスサッポロホテル	ホテル＝小樽市内班別自由行動＝新千歳空港
▪ 白老ポロトコタン＝洞爺湖＝ノーザンリゾート	ニセコ＝尻別川(ラフティング体験)＝小樽市内班別行動	大倉山シャンツェ＝札幌市内班別行動＝新千歳
関東・富士・伊豆		
▪ 浄蓮の滝＝妻良	漁業体験	都内グループ別研修
▪ TDL	清里高原体験学習	体験学習
▪ 鎌倉班別自主研修	東京大空襲・戦災資料センター＝TDK	浅草
▪ 富士五湖周辺で体験学習	TDL	都内見学
▪ 鎌倉班別散策＝横浜市内散策＝クルージング	富士山周辺にて体験学習	富士急ハイランド
▪ 海ほたる＝南房総	漁業体験など＝TDL	都内班別散策
▪ 東京＝国会議事堂＝昭和館＝ホテル＝全体レク	警視庁＝都内観光＝TDL＝ホテル	山下公園・港の見える丘公園＝横浜中華街・肉まん・餃子作り体験・北京語講座＝横浜＝新大塚
▪ 富士サファリー＝富士ビジターセンター＝富士五合目	都内班別自主研修＝TDL	東京タワー＝お台場・フジテレビ＝羽田空港
▪ 国会議事堂(議員体験プログラム・見学)＝劇団四季＝野球観戦	JICA＝班別研修＝TDL	東京タワー
▪ 都内国際理解学習(ユニセフ、JICA<日本赤十字社)＝TDL	都内班別自主研修＝河口湖	エコ体験学習(樹海探検)
▪ 富士五湖周辺自然体験	ペンション別体験学習＝学級別キャリア学習(横浜市内)	横浜市内自主研修
▪ 横浜市内班別自主研修＝劇団四季	都内体験班別自主研修＝TDL	東京大空襲戦災資料センター＝国会議事堂
▪ 富士山麓で体験(ラフティング、洞くつ探検、パラグライダー、グラススキー)	参議院体験プログラム＝TDL	早稲田商店街での三輪ソーメンPR(実演・販売)
▪ 横浜ラーメン博物館＝中華街	警察博物館＝月島もんじゃ焼＝TDL	国会議事堂＝フジテレビ＝羽田空港
▪ 浅草＝隅田川下り＝観劇(ライオンキング)	都内班別研修＝TDL	本所防災館＝お台場＝羽田空港
▪ お台場＝南房総	酪農体験＝漁業体験	TDL＝羽田空港
▪ 浅草＝ルミネよしもと	国会議事堂＝第五福竜丸＝TDL	本所防災館＝江戸東京博物館＝東京タワー
▪ 第五福竜丸＝戦災資料センター	都内職場体験	都内班別学習＝TDL＝車中泊
北陸・信州・信越		
▪ 松代大本営跡地下壕フィールドワーク・平和セレモニー	八方尾根雪遊び＝姫川ラフティング	リンゴ狩り体験
▪ 農家で農業体験	ファームステイ＝天竜川でラフティング	クラスプログラム(ジャム作り)
▪ 長良川ラフティング	高山市内班別行動＝飛驒の里	上高地自然散策
▪ 学校＝昼食＝宿到着 スキー講習 ホテル	午前スキー講習 午後スキー講習	午前 スキー講習 ホテル発(昼)＝学校着(夜)
▪ 体験学習(ラフティング)	体験学習(カヌー、マウンテンバイク、スキー、陶芸など)	トレッキング
▪ 飯田市の農家にて農業体験	農業体験＝天竜川ラフティング	リトルワールド
▪ 各農家にて農業体験、ファームステイ	午前中各農家にて農業体験＝天竜川ラフティング	午前中体験学習(リンゴジャム、アップルパイ)
▪ 鬼無里(農家に民泊)	農家にて農業体験	白馬にて体験学習
▪ 入村式(美浜町)＝田植え体験	地引網、さばき体験＝ボート体験	各種体験(もちつき、そば打ち、たこ漁、酪農など)
▪ 松代大本営跡にて平和学習	クラス別体験(ラフティング、キャニオニングなど)	クラス別体験(ジャム作り、EXアドベンチャー)
▪ 高山市内見学	長良川ラフティング＝白川郷散策	長島スパーランド
▪ 学校＝高山市(飛驒の里で体験学習)＝宿舎	宿舎＝長良川ラフティング＝白川郷見学＝宿舎	宿舎＝長島スパーランド＝学校

実施旅行行程表②(抜粋)

	1日目	2日目	3日目
	中国・四国		
▪	隠岐島にて農業、漁業体験	産業体験＝マリンスポーツ	モーモードームなど見学
▪	須崎(カツオのタタキ体験)ホテル、民泊分宿	川漁体験＝カヌー体験	黒潮町ホエールウォッチング
▪	みろくの里にて体験学習	広島平和記念公園＝呉市海事歴史科学館	大久野島にて体験学習
▪	広島平和公園	萩にて体験学習＝秋芳洞・秋吉台	スペースワールド
▪	広島駅＝白石島	白石島にて体験学習	しまなみ海道＝広島平和公園
▪	明石海峡大橋＝海陽町(地引網、阿波踊り体験)	民宿(体験活動)＝鳴門	大塚美術館＝うずしお見学＝震災記念館
▪	福山市内＝大久野島	大久野島フィールドワーク＝竹原町並み保存地区	平和記念公園＝平和講和＝神戸班別フィールドワーク
	九州		
▪	長崎平和学習	住吉浜自然体験	九州自然動物園
▪	平和祈念公園にて平和セレモニー＝ボランティアガイド平和学習	長崎市市内オリエンテーリング＝体験学習	イルカウォッチング
▪	平和公園＝原爆資料館	長崎FW＝松浦市内(青島、上志佐、星鹿地区での体験学習)	体験学習
▪	福江島にて班活動、聞き取り	島内にて班活動＝全体レク	クラス別活動＝新門司港～～
▪	まほろばの里体験学習	維新ふるさと館＝JAXA内之浦ロケット基地	知覧特攻平和会館
▪	伊丹空港＝長崎空港＝平和公園＝原爆資料館＝伊王島	伊王島＝長崎市内観光＝熊本港＝休暇村 南阿蘇	休暇村 南阿蘇＝阿蘇山＝熊本空港＝伊丹空港
▪	学校＝新幹線＝博多＝バス＝長崎ペーロン	式見ハイツ＝バス＝大分＝安心院＝民宿	安心院民宿＝バス＝小倉＝新幹線＝学校
▪	伊丹空港＝熊本空港＝阿蘇山＝阿蘇内牧 農家	農業体験＝長崎市内＝ホテル泊	長崎市自由行動＝バス移動＝博多駅＝新大阪駅＝伊丹駅
▪	奄美空港＝奄美パーク＝あまやる岬＝原ハブ奄美	大島紬村＝マングローブパーク＝奄美物産センター	ホテル＝奄美ばしゃ山村＝奄美空港
▪	博多一球磨川(ラフティング川下り)＝宿舎	宿舎＝知覧(平和学習)＝指宿・長崎鼻＝宿舎	宿舎＝鹿児島(市内自由行動)＝新八代＝博多
▪	長崎(班別行動)	長崎＝御所浦＝御所浦中学校	御所浦＝大宰府＝めんたいこ作り体験＝姫路
▪	長崎平和公園・原爆資料館、長崎班別研修	壱岐体験活動(魚のつかみどり、シュノーケリングなど)	壱岐体験活動(魚のつかみどり、シュノーケリングなど) フェリー(泊)
	沖縄		
▪	ひめゆりの塔＝平和祈念資料館	水納島(マリン体験)＝美ら海水族館	おきなわワールド＝首里城＝国際通り
▪	神戸＝那覇＝轟の家＝沖縄平和資料館	宿舎＝美ら海水族館＝兼階段体験＝嘉手納＝宿舎	対馬丸資料館＝玉陵＝首里城＝那覇
▪	ひめゆりの塔＝平和祈念資料館＝系数壕	嘉手納基地＝水納島マリン体験	名護パイナップル園＝首里城＝国際通り
▪	東村ヒルギ公園(自然体験)	ひめゆりの塔＝平和記念公園＝マリンスポーツ体験	おきなわワールド＝首里城＝国際通り
▪	ひめゆり資料館、平和祈念公園	各民家での実業体験、マリンスポーツ、海洋記念公園	守礼の門、首里城、国際通り散策
▪	南部戦跡めぐり＝セレモニー＝聞き取り	津堅島にてマリンスポーツ、民泊体験	民泊体験＝国際通り
▪	ひめゆりの塔＝平和祈念資料館＝系数壕	マリン体験＝美ら海水族館＝三線演奏会	嘉手納基地＝国際通り
▪	ひめゆりの塔＝磨文仁の丘＝ガマ体験＝むら咲きむら	道の駅カデナ＝伊江島＝家業体験	美ら海水族館＝那覇
▪	ひめゆりの塔＝平和祈念資料館＝系数壕	マリン体験＝タクシー班別研修	首里城＝国際通り
▪	ひめゆりの塔＝平和祈念資料館＝アブラチガマ	チーピン・ナガヌ島にてマリン体験＝国際通り＝道の駅かでな	美ら海水族館＝沖縄アウトレットモール
▪	ひめゆりの塔＝平和祈念資料館＝系数壕	体験学習(マリンスポーツ、農業体験)	佐喜真美術館＝首里城＝国際通り
▪	ひめゆりの塔・系数壕・平和の礎・講話	美ら海水族館・伊江村民泊体験学習	沖縄ワールド・首里城
▪	那覇＝ひめゆり資料館＝平和祈念公園＝チビチリ壕＝ホテル	美ら海水族館＝伊是名島 各民家で体験学習	各民家で体験学習
▪	ひめゆり資料館＝平和祈念公園	伊江島B&Gマリン体験＝伊江中学校交流	伊江島一周サイクリング＝ニライカナイ(体験学習)
▪	那覇＝ひめゆり資料館＝平和祈念公園＝系数壕＝ホテル	むら咲村体験＝座喜味城跡＝シートレック体験	東南植物園＝国際通り散策＝那覇空港
▪	那覇＝ひめゆり資料館＝平和祈念公園＝山本本部壕＝ホテル	渡嘉敷島にて中学校と学校交流、マリン体験	国際通り自主研修＝那覇空港＝神戸空港
▪	伊丹＝那覇＝平和記念公園＝ひめゆり＝がま体験	体験学習(午前)、道の駅カデナ、マリン体験学習、	沖縄ワールド＝首里城＝那覇＝伊丹
▪	南部戦跡班別自主学習、ライブハウス鑑賞	道の駅カデナ、むら咲きむら、マリンスポーツ	那覇市内班別行動、首里城
▪	神戸＝那覇＝今帰仁村(ホームステイ)	宿舎＝班別研修＝宿舎	宿舎＝班別研修＝那覇＝関空

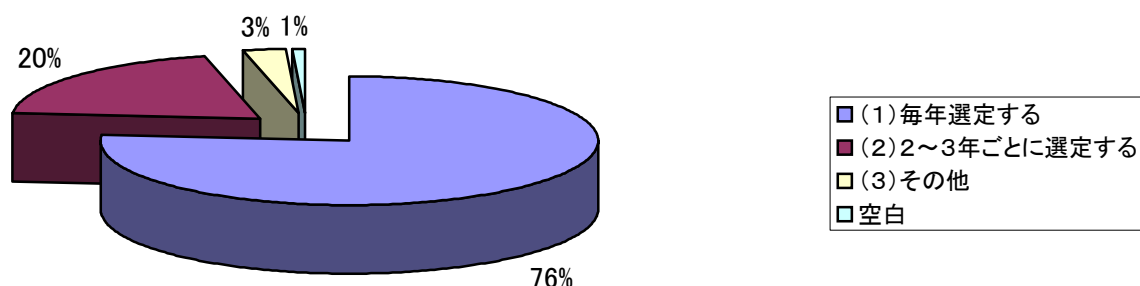
4. 修学旅行実施旅行会社の選定について

(単位:校数)

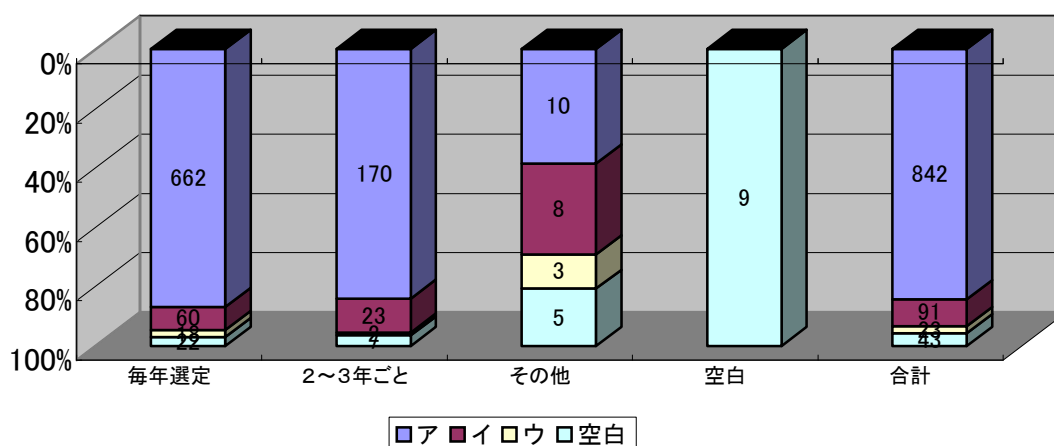
4. 旅行会社の選定	入札形式	合計
(1) 毎年選定する	(ア) 入札形式を取り入れている	662
	(イ) 入札形式を取り入れていない	60
	(ウ) その他	18
	(空白)	22
小計		762
(2) 2～3年ごとに選定する	(ア) 入札形式を取り入れている	170
	(イ) 入札形式を取り入れていない	23
	(ウ) その他	2
	(空白)	7
小計		202
(3) その他	(ア) 入札形式を取り入れている	10
	(イ) 入札形式を取り入れていない	8
	(ウ) その他	3
	(空白)	5
小計		26
(空白)	(空白)	9
合計		999

・76%の学校が毎年業者の選定し、その内86%は入札形式を取り入れている。

旅行会社の選定について



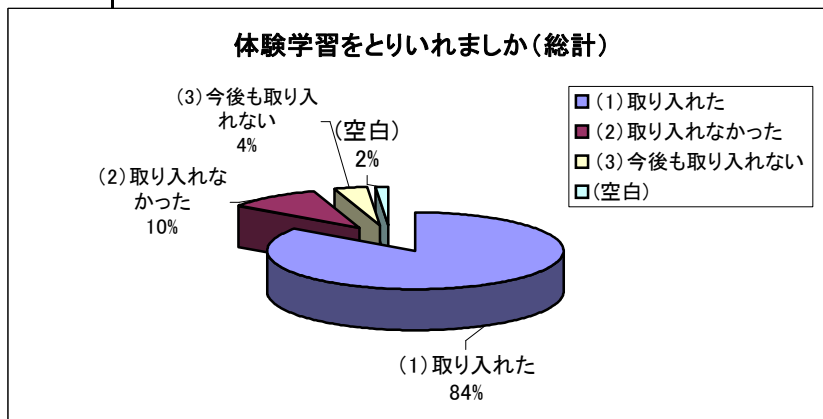
入札形式について



5. 平成20年度の修学旅行に体験学習をとりいれましたか。

(単位:校数)

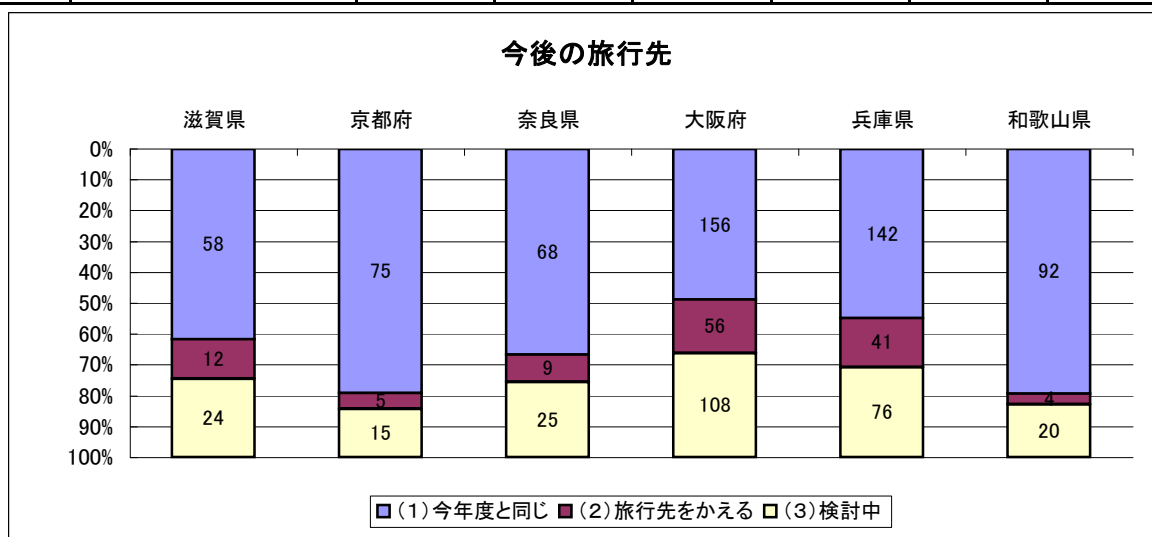
	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計
(1)取り入れた	93	83	92	311	205	62	846
(2)取り入れなかった	1	5	9	7	46	34	102
(3)今後も取り入れない		7	1	2	6	20	36
(空白)		3		3	8	1	15
総計	94	98	102	323	265	117	999



6. 今後(数年内)の旅行先についてお聞かせください。

(単位:校数)

方面	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計
(1)今年度と同じ	58	75	68	156	142	92	591
(2)旅行先を変える							
北海道					4		4
関東	4		1	7	3		15
信州		2		13	3		18
九州	1			2	10		13
沖縄	4	1	5	6	5	4	25
河口湖				1			1
久米島				1			1
志賀高原					1		1
松浦				1			1
信州スキー					1		1
長崎	1	2		2			5
長野					1		1
島根				2			2
東京	1		1	1		1	4
南九州					2		2
飯田				1			1
未定				6	4		10
(空白)	1		2	13	6		22
(2)小計	12	5	9	56	41	4	127
(3)検討中	24	15	25	108	76	20	268
(空白)		3		3	6	1	13
総計	94	98	102	323	265	117	999



・予定先は、沖縄が多いが、一方で信州、関東、九州も増えてきている。

7. 修学旅行と教科、道徳、総合的な学習の時間との関わり方について

1. 修学旅行と「教科や他の教育活動」との関わりを持たせましたか。
(ア) はい (イ) いいえ
2. 関わりを持たせたものは次のどれですか (複数回答可)
(ア) 教科 () (イ) 道徳 (ウ) 総合的な学習の時間 (エ) その他 ()
3. 具体的にはどのような関わりを持たせましたか。

教科・領域名	主な指導・取組の内容	事前学習	事後学習

(○をつける)

4. 「総合的な学習の時間」と関わりを持たせた学習内容は次のどれですか。(複数回答可)

- ア. 国際理解学習 イ. 情報学習 ウ. 環境学習 エ. 奉仕・ボランティア活動
 オ. 福祉・健康学習 カ. 農山漁村の学習 キ. 地域文化の学習 ク. 地域の産業学習
 ケ. 日本の歴史・文化の学習 コ. キャリア教育学習
 サ. その他の学習 ()

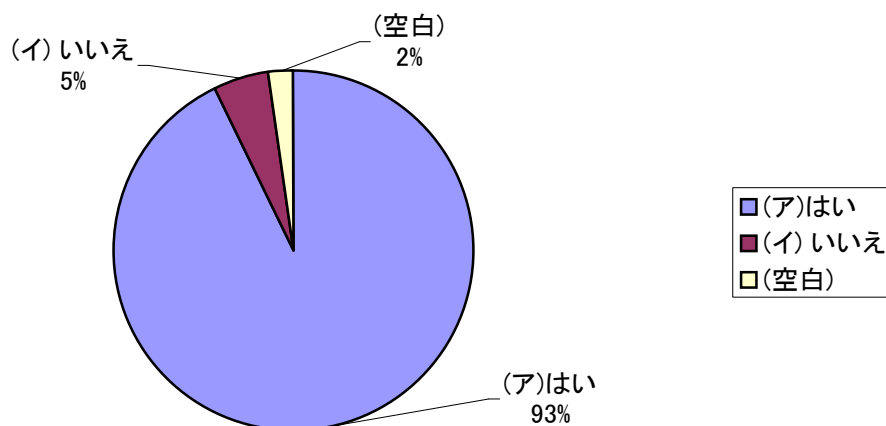
7. 修学旅行と教科、道徳、総合的な学習の時間との関わり方について

7- (1) 修学旅行と「教科や他の教育活動」との関わりを持たせましたか。

(単位:校数)

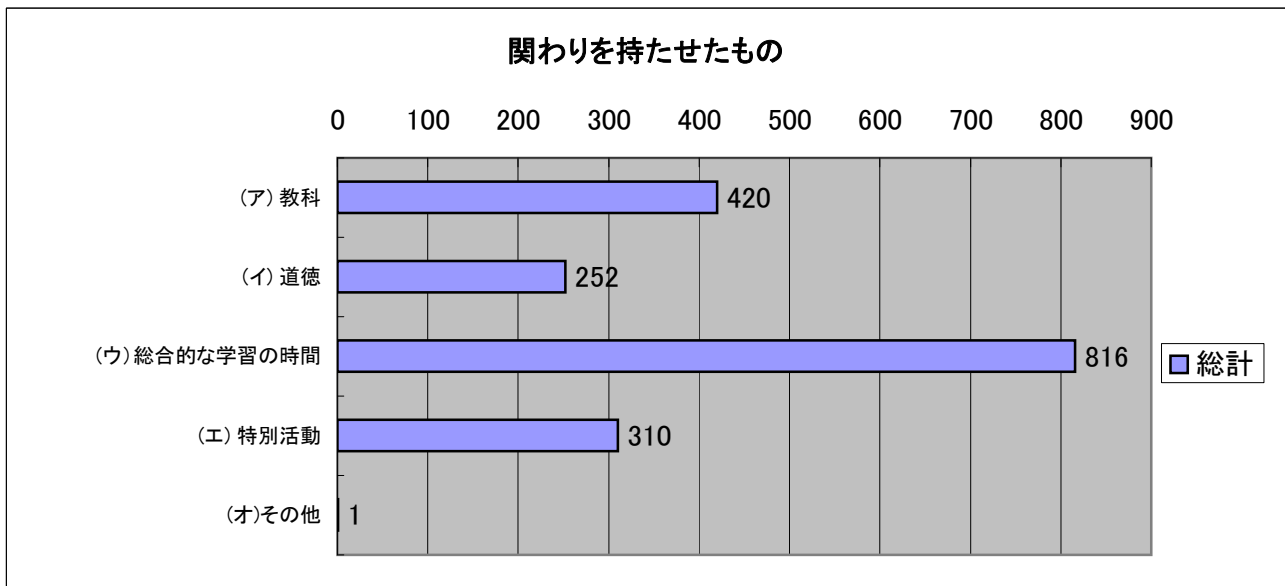
	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計	構成比
(ア)はい	92	89	95	304	243	105	928	92.9%
(イ)いいえ	2	6	7	14	10	11	50	5.0%
(空白)		3		5	12	1	21	2.1%
合計	94	98	102	323	265	117	999	100%

修学旅行と教科の関わり



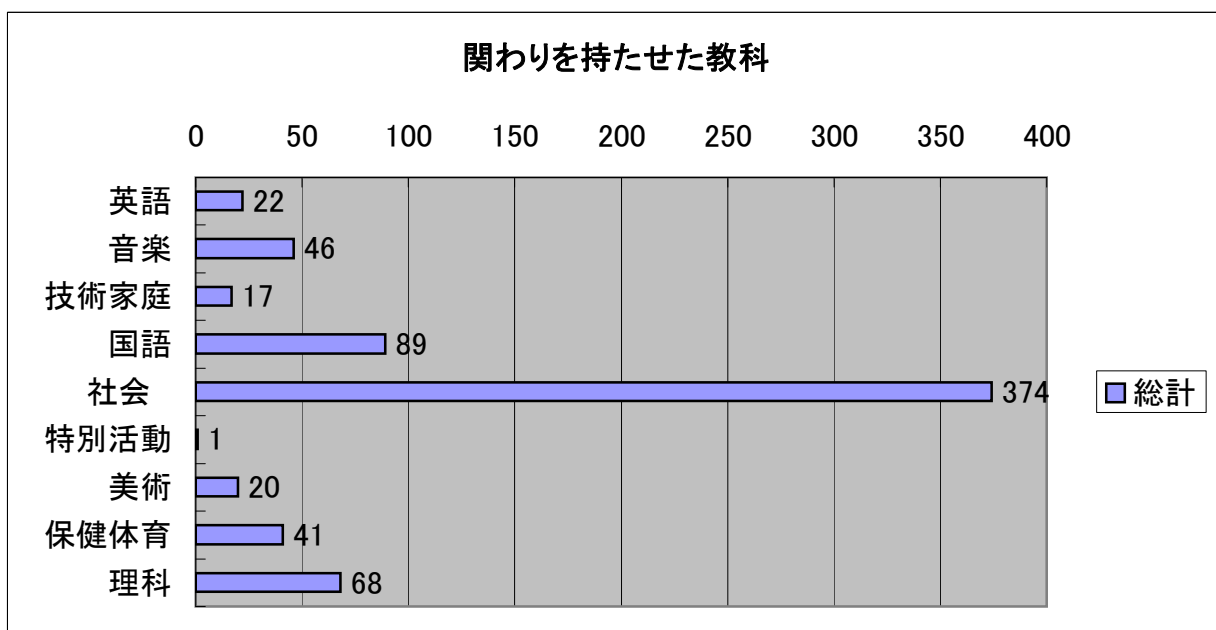
7- (2) 関わりを持たせたものは次のどれですか（複数回答可）

	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計
(ア) 教科	45	44	42	138	101	50	420
(イ) 道徳	9	17	30	76	98	22	252
(ウ) 総合的な学習の時間	85	73	76	274	223	85	816
(エ) 特別活動	20	40	31	112	70	37	310
(オ) その他					1		1
合計	159	174	179	600	493	194	1,799



関わりを持たせた教科は

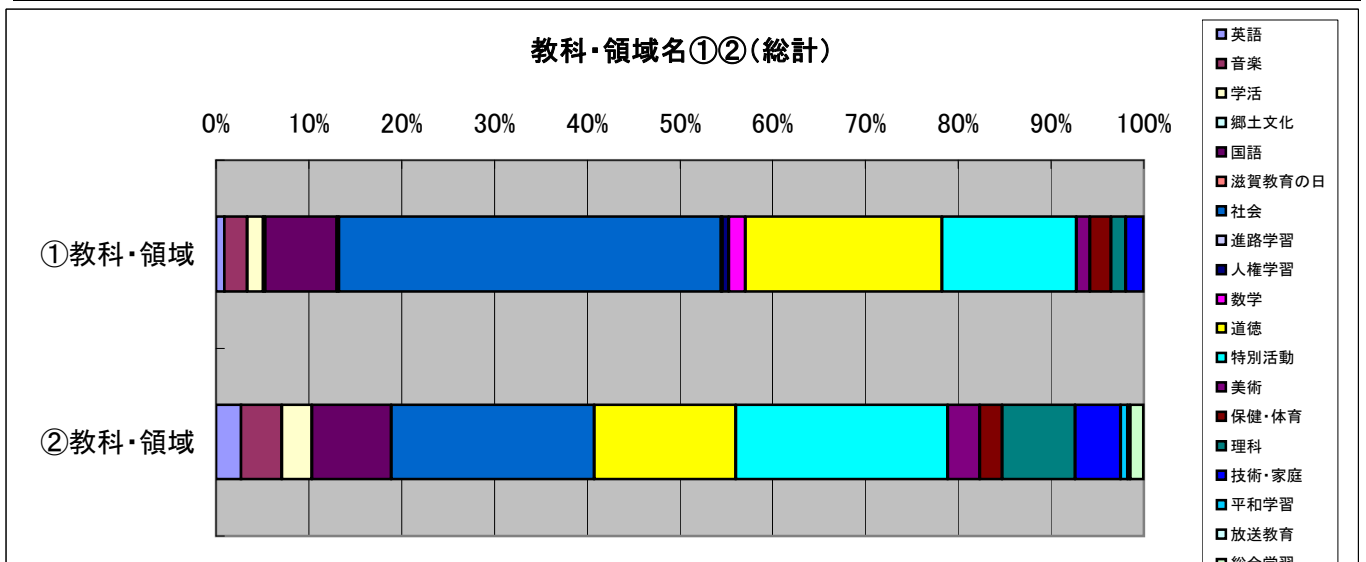
アの教科①	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計
英語	5	1	2	4	5	5	22
音楽	4	4	5	17	15	1	46
技術家庭	1	0	1	2	9	4	17
国語	9	6	7	33	28	6	89
社会	38	36	33	116	110	41	374
特別活動	0	0	0	1	0	0	1
美術	1	1	2	7	7	2	20
保健体育	1	11	0	17	11	1	41
理科	8	7	4	24	16	9	68
合計	67	66	54	221	201	69	678



7 - (3) 総合的な学習の時間以外で、具体的にどのような取組みをしたのか。2つあげてください。

①教科・領域		滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計
英語		2		1	1		1	5
音楽		2		1	7	3	1	14
学活		1	1	3	1	4		10
郷土文化					1			1
国語		5	6	3	17	9	4	44
滋賀教育の日		1						1
社会		23	26	20	72	62	30	233
進路学習		1						1
人権学習					4			4
数学					1			1
総合学習		1	1		3	1	3	9
道徳		3	3	23	30	53	8	120
特別活動		5	14	7	27	13	16	82
美術		1		1	3	2	1	8
保健・体育			5		4	4		13
理科		1	1	2	3	2		9
技術・家庭		2	1	1	1	3	3	11
(空白)		46	40	40	148	109	50	433
総計		94	98	102	323	265	117	999

②教科・領域		滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	総計
英語		2		1	2	2	4	11
音楽		1	2	1	8	6		18
学活		1	1	2	4	5		13
技術・家庭		1	1	3	8	5	2	20
国語		4		4	11	14	2	35
社会		9	7	10	21	30	12	89
進路学習			1					1
総合学習				1	2	3		6
道徳		1	9	3	18	20	11	62
特別活動		5	19	10	29	21	9	93
美術		1	1	2	6	3	1	14
平和学習					2	1		3
保健・体育			3		6	1		10
放送教育				1				1
理科		7	3	3	12	4	3	32
(空白)		62	51	61	194	150	73	591
総計		94	98	102	323	265	117	999



主な指導・取組内容 ①

※できるだけ忠実に掲載していますが、同じ内容はまとめさせていただきました。

- 英語 外国人旅行者のピースメッセージの交換
- 英語 体験をスピーチプレゼンテーション
- 英語 旅行中に会った外国の方との会話
- 英語 復路の機内では飲み物の注文は英語で話しかけてもらうようお願いした。
- 英語 修学旅行記を英語で書く
- 英語 大使館を訪問するためその国の言語、歴史、文化などの学習
- 音楽 学年全員による合唱活動を取り入れて音楽科の授業の中で取り組んだ
- 音楽 数年前の卒業生が作詞作曲した長崎原爆のテーマ曲を事前に練習して現地で歌った。
- 音楽 沖縄の歌を2年の文化祭で発表して、修学旅行のセレモニーで全員合唱した。
- 音楽 原爆許すまじ、春いつの日など練習
- 音楽 郡上太鼓(全員)
- 音楽 平和学習に向けて沖縄にまつわる歌を練習
- 音楽 平和コーラスとの交流のため歌練習
- 音楽 平和の歌唱をセレモニーで歌う
- 音楽 沖縄音楽や出身のミュージシャンの音楽に触れる
- 音楽 アイヌの楽器(ムックリ)の制作と演奏
- 音楽 三線に実際に触れ文化と演奏する能力を身につける
- 音楽 感謝と平和が続くことの願いと決意を込めた合唱に取り組んだ
- 学活 東京都内班別行動の計画
- 学活 しおりを作って意義・目的を確認するとともに、持ち物・日程・各係からのお願いなど共通理解を図る
- 学活 班別自主研修の内容・方法について話し合う
- 学活 しおり作成
- 学活 修学旅行のねらいの指導
- 学活 東京都内の文化・施設の調査
- 学活 交通機関の利用計画
- 学活 集合や乗車等の事前練習
- 技術・家庭 郷土料理について
- 技術・家庭 体験学習内でおこなった調理関係の実習
- 技術・家庭 食育について
- 技術・家庭 理科社会 関東地方の自然・産業
- 技術・家庭 体験学習発表会の実施
- 技術・家庭 地域の食材とその調理
- 技術・家庭 風鈴の絵付け、雷おこし作り体験
- 技術・家庭 アロハシャツを製作し旅行に着て行く
- 技術・家庭 冊子づくりと原稿の作成
- 技術・家庭 沖縄修学旅行のオリジナルDVDの作成
- 技術・家庭 PCを利用した調べ学習
- 国語 俳句をつくり毛筆で書き文化祭で展示
- 国語 平和学習の一環で戦争文学を読む
- 国語 沖縄を詠もう
- 国語 思い出を定型詩で表現
- 国語 短歌の作成
- 国語 定型詩についての基本を学ぶ
- 国語 文化祭で掲示
- 国語 お礼の手紙を書く
- 国語 民家の方へ自己紹介のお手紙と礼状
- 国語 自作の和紙に思い出の俳句を作る
- 国語 思い出を俳句にする
- 国語 俳句作り
- 国語 「炎を見ろ」ー赤き城の伝説
- 国語 沖縄戦を題材にした物語文や「サトウキビ畑」の歌の由来などの学習を通して沖縄の人々の思いや願いを読み取りその気持ちを一人一人が自分なりの平和宣言文としてまとめた。
- 国語 沖縄のころば特に方言の学習
- 国語 文学的な地名
- 国語 沖縄の文化に気づいたこと
- 国語 文化祭平和劇の脚本作りのための作文作り
- 国語 平和学習と関連させ戦争に関する教材を授業に取り入れた
- 国語 プレゼンテーション指導
- 国語 修学旅行記の作成(作文)

主な指導・取組内容 ②

- ・ 国語 命の重みについて考える
- ・ 国語 「ウミガメと少年」を使って国語的視点による平和学習
- ・ 国語 平和宣言の作文を行う
- ・ 国語 炎を見ろー赤き城の伝説
- ・ 国語 ポートフォリオの作成
- ・ 国語 首理城復元の話、事前学習
- ・ 国語 発表会実施と効果的な話し方の練習
- ・ 国語 修学旅行新聞(俳句を盛り込んだ紀行文)
- ・ 国語 青き城の伝説
- ・ 国語 伊江島トーク番組を作ろう
- ・ 国語 「字のないはがき」と関わらせてビデオ「後ろの正面だあれ」を視聴
- ・ 国語 俳句を3句作成する
- ・ 国語 思い出に残った1枚の写真を題する作文及び指導
- ・ 国語 平和のメッセージ制作、群読
- ・ 国語 修学旅行新聞の作成
- ・ 国語 自分たちの地域と東京との違いを体験してその報告文を書く
- ・ 国語 遠藤周作の「沈黙」の紹介
- ・ 滋賀教育の日 国語 沖繩戦について資料作って学習
- ・ 社会 思い出に残った情景を俳句や作文にした
- ・ 社会 東京大空襲に関わる教材を時期早めて学習した。
- ・ 社会 月桃の花
- ・ 社会 松代大本營の見学を通し終戦前の日本史を学んだ
- ・ 社会 奄美の自然、産業の事前調べ学習
- ・ 社会 第二次世界大戦(近代、現代)
- ・ 社会 沖繩の自然、歴史、産業
- ・ 社会 白馬地方の歴史(塩の道)
- ・ 社会 九州の歴史と産業について調べ学習
- ・ 社会 白馬の自然、歴史、産業調べ学習
- ・ 社会 沖繩戦や戦争についての調べ学習
- ・ 社会 北海道、アイヌ歴史学習
- ・ 社会 日本の昭和時代の学習
- ・ 社会 大本營設立までの歴史的背景
- ・ 社会 長崎の地図の読み方、長崎の歴史
- ・ 社会 ダムができるまでとダムの効果について
- ・ 社会 コース別見学による地理文化の学習
- ・ 社会 明治維新について
- ・ 社会 江戸時代以降の琉球、沖繩の歴史
- ・ 社会 沖繩戦についての学習と戦後の基地問題
- ・ 社会 教師が一つのテーマをもって学習する
- ・ 社会 第2次世界大戦の背景と結果と代償
- ・ 社会 日本と米国をはじめ諸外国とのつながり
- ・ 社会 ビデオ鑑賞「白旗の少女琉子」
- ・ 社会 ディスカッション「平和とは何か」
- ・ 社会 鎌倉大仏の歴史
- ・ 社会 福井県の文化歴史
- ・ 社会 被爆体験者の方の講話を聞くにあたっての歴史上の事実を掘り下げる
- ・ 社会 JR・地下鉄の路線図による研修計画
- ・ 社会 核の問題について考えたり(原爆投下までの流れだけでなく、戦後のことも含め)討論したりした。
- ・ 社会 キリスト教伝来以降の長崎の歴史を各班ごとに調べまとめさせた
- ・ 社会 国会議事堂(衆議院を見学)に関する基礎的な知識を学習
- ・ 社会 政治ー学習したことの実施見学
- ・ 社会 歴史ー学習したことの実施見学
- ・ 社会 地元兵庫県出身で、沖繩県最後の官選知事として活躍された島田叡氏について学習
- ・ 社会 実施後、報告書(新聞形式)を提出・発表する
- ・ 社会 地理的分野の学習において東京について調べ学習を実施
- ・ 社会 平和学習を通じて長崎の歴史(特に大戦前後)・文化を学習
- ・ 社会 地理(長崎市内をチェックポイントを中心として見学地を設定し、班別学習を実施)
- ・ 社会 歴史(鎖国と出島の関係や原爆についての事前事後学習)

主な指導・取組内容 ③

- ・ 社会 平和学習(原爆の悲惨さ・平和の尊さについてVTR学習・新聞作成)
- ・ 社会 自然災害(雲仙岳・水無本陣ふかえを見学し自然災害の力を体感)
- ・ 社会 北海道の自然と産業、アイヌ人
- ・ 社会 パラグアイ・ナイジェリア・英国の大使館に見学するため、インターネットで各国の情報を収集した
- ・ 社会 国会のしくみと運営や国会の仕事について学習
- ・ 社会 平和学習として沖縄の歴史・沖縄戦について学習する
- ・ 社会 地図帳をもとに行程表に沿って行き先の場所や駅名等の確認を行った
- ・ 社会 参議院国会特別プログラムに参加した
- ・ 社会 砺波周辺の地理の学習
- ・ 社会 昭和館を訪問するにあたって、東京大空襲の平和学習
- ・ 社会 第五福竜丸について歴史と平和学習
- ・ 社会 鎌倉の歴史文化
- ・ 社会 三輪ソーメンの学習
- ・ 社会 PCを利用した調べ学習
- ・ 社会 地場産業のPR
- ・ 社会 毒ガス島についての事前学習
- ・ 社会 トルコ大使館訪問、トルコについての調べ学習
- ・ 社会 文化祭で学習発表の場を設けた
- ・ 人権学習 東京大空襲、核実験
- ・ 人権学習 地元第五福竜丸を副教材にして実地学習をし歴史を通して平和学習を実施
- ・ 人権学習 8月6日登校日に際しての平和学習セレモニー報告
- ・ 総合学習 事前にアポを取り、それぞれの会社などを訪問して仕事内容などをインタビューする
- ・ 総合学習 数字で見る沖縄というタイトルで米軍基地を中心に沖縄学習を進めた。
- ・ 総合学習 班別自主行動の中で、テーマを設定し事前学習で調べ、事後は班新聞としてまとめた
- ・ 総合学習 修学旅行で学んだことをパワーポイントを用いてプレゼンを各班で行った。
- ・ 道徳 訪問先を決定後、PCを利用して調べ学習
- ・ 道徳 新庄地震発表会にむけて防災教育に取り組む
- ・ 道徳 ファームステイでお世話になるので礼儀作法
- ・ 道徳 礼状の作成
- ・ 道徳 民宿に泊まることで敬愛の気持
- ・ 道徳 集団や社会との関わりについての意義
- ・ 道徳 グループ活動を通じ友情を深め、より良き仲間作りをする
- ・ 道徳 集団生活集団の中で自己の役割と責任を自覚させる
- ・ 道徳 様々な場面でのルールやマナーを身につけさせる
- ・ 道徳 人権学習の一環としてアイヌ文化について学習した
- ・ 道徳 礼儀、挨拶、態度について
- ・ 道徳 生命の大切さ、平和人権に対して事前事後学習
- ・ 道徳 日本人としての自覚を持ち国際的な視野に立って世界の平和と人類の幸福について考える
- ・ 道徳 自然の美しさ、それを愛護し、感動する豊かな心を持つことの大切さを学ぶ
- ・ 道徳 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する
- ・ 道徳 アイヌ民族について調べ、学習
- ・ 道徳 ビデオやプリントで歴史、文化等へ平和学習の事前学習
- ・ 道徳 沖縄戦について学び平和の大切さを学ぶ
- ・ 道徳 平和の尊さ(プリントなどで学習する)
- ・ 道徳 沖縄戦について歴史を学んだり、レポートを作成、交流をした
- ・ 道徳 第二次:映画「GAMA～月桃の花～」鑑賞
- ・ 道徳 第一次:DVD「読谷村民2500人が語る地上戦(NHK)」鑑賞
- ・ 道徳 マナー・ルールを考えさせ守る態度を図る
- ・ 道徳 基地問題と沖縄～非暴力と阿波根昌鴻～ビデオ視聴と学習
- ・ 道徳 平和学習・戦争の悲惨さや平和な社会を願う豊かな心情を養うために、VTRや資料を利用して沖縄戦を学習
- ・ 道徳 事前に関連する映画を見せて戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさを学習
- ・ 道徳 被爆地である長崎で被爆者から直接現場を案内
- ・ 道徳 永井博士について学習
- ・ 道徳 平和学習 ビデオ「この子を残して」鑑賞
- ・ 道徳 「ヒロシマ」を扱った読みもの資料を使用したの授業
- ・ 道徳 平和教育について「ふるさと」の歌練習
- ・ 道徳 世界の平和と人類の幸福について考える
- ・ 道徳 「ヒロシマのうた」(友だち)
- ・ 道徳 「カスト・ディアル」から学ぶ(東京ディズニーランドの「カスト・ディアル」を通して勤労の尊さを学ぶ)

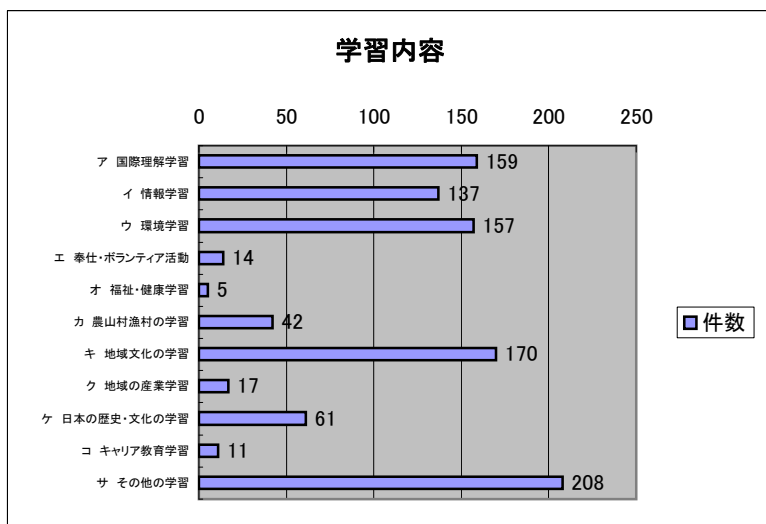
主な指導・取組内容 ④

- ・ 道徳 自他の生命の尊重「絶対にこんなことで死んでたまるか」(1年)「語りかける目」(2年)「心がひとつに」(3年)
- ・ 道徳 戦争の悲惨さと人類に対する尊敬・平和の大切さを考えさせる
- ・ 道徳 沖縄戦での学習をスライド、映画で学習
- ・ 道徳 ホスピタリティについて考える
- ・ 道徳 望ましい集団のあり方と公的な場での態度
- ・ 道徳 命をキーワードに平和、生き方について考え、未来に生きる人間としての責任を自覚する
- ・ 道徳 事前学習東京タワーを建てた人々の苦労話のビデオ視聴した。
- ・ 道徳 友人の大切さや仲間づくりについて学習
- ・ 特別活動 さとうきび畑の視聴
- ・ 特別活動 平和学習として第五福竜丸についての事前学習
- ・ 特別活動 クラスミーティング、自分の思いを自分の言葉で言う
- ・ 特別活動 自分の生き方、進路について考えさせた
- ・ 特別活動 語る会で交流
- ・ 特別活動 組織作り(班編成、実行委員の選出、目標、きまり)
- ・ 特別活動 班行動の計画立案
- ・ 特別活動 学年劇の上演
- ・ 特別活動 班別行動(コリアンタウン・大阪人権博物館)
- ・ 特別活動 班別活動(体験作文・掲示物作成)
- ・ 特別活動 修学旅行の目標ルール決め等に関する話し合い
- ・ 特別活動 学級活動として各種班を決め係活動を実施
- ・ 特別活動 班による壁新聞の作成
- ・ 特別活動 集団行動・生活のあり方について学習する
- ・ 特別活動 班編成(男女混合班)や役割分担決定などを通した仲間作り
- ・ 特別活動 集団と個人で意見が違う時に十分な対話や相談をして班別行動の行程を決定していく
- ・ 特別活動 班別活動の地図等を提示し、秩序ある行動
- ・ 特別活動 班編成・生活指導・コースの調査
- ・ 特別活動 コンピュータを使用し、見学場所の選定、調べ学習
- ・ 特別活動 8月6日平和登校における反戦平和学習
- ・ 特別活動 映画「キムの十字架」の鑑賞
- ・ 特別活動 職業に関心を持たせ、職業の内容を調べることで望ましい職業観を身につける。
- ・ 特別活動 民泊を通じて沖縄の文化自然に親しむ
- ・ 特別活動 1年時に大阪で班別行動の体験をさせる
- ・ 美術 沖縄で学んだことをコラージュで制作し文化祭で全員の作品を発表する
- ・ 美術 田中一村の作品と生涯を知る
- ・ 美術 アイヌ文様の作品作り
- ・ 美術 アルバム作り
- ・ 美術 洲本市在住の陶芸家の指導のもと事前陶芸教室
- ・ 美術 東京都内班別自由行動の中での「江戸切子」「江戸風鈴」体験をするにあたり事前学習(インターネット・アポイントなど)
- ・ 美術 絵手紙、アートガラスの政策
- ・ 美術 大塚美術館の学芸員からの説明と解説
- ・ 美術 東山魁夷の鑑賞
- ・ 美術 折鶴壁画作成と平和の思い整理
- ・ 美術 名瀬に移り住んだ「田中一村」の作品について事前学習
- ・ 美術 ゼッケンづくり
- ・ 美術 切り絵テーマ「長崎をデザインする」
- ・ 保健・体育 スキーの事前指導
- ・ 保健・体育 安全指導
- ・ 保健・体育 スキーの滑り方
- ・ 保健・体育 体力作り
- ・ 保健・体育 自然との関わりとしてのスキー学習
- ・ 理科 植物の「生殖についての実践学習
- ・ 理科 原子爆弾
- ・ 理科 沖縄の自然、サンゴ生態、温暖化
- ・ 理科 奄美固有の生き物について学習する
- ・ 理科 富士洞窟体験のための地層・火山・岩石等の学習
- ・ 理科 有珠山の噴火と被害
- ・ 理科 四万十川の自然と四万十川までのバス移動における速さと時間と距離の関係
- ・ 理科 清里での天体観測
- ・ 理科 八島が原湿原にて環境学習

7- (4) 2でウに○をつけた場合

「総合的な学習の時間」と関わりをもたせた学習内容は次のどれですか。(複数回答可)

学習内容	件数
ア 国際理解学習	159
イ 情報学習	137
ウ 環境学習	157
エ 奉仕・ボランティア活動	14
オ 福祉・健康学習	5
カ 農山村漁村の学習	42
キ 地域文化の学習	170
ク 地域の産業学習	17
ケ 日本の歴史・文化の学習	61
コ キャリア教育学習	11
サ その他の学習	208



サ その他の学習の内訳

内 訳	件数
PCを使用した調べ学習	1
アイヌ文化	1
グループワーク	1
サミット、班でテーマを決めて新聞を作り資料集としてまとめる	1
スキーの体験学習及び集団行動	1
パソコンを使って旅行記の作成	1
マリン体験	1
安全教育	1
沖縄の交通・観光	1
科学技術の学習	1
学びのまとめ	1
企業訪問	1
見学地の調べ学習	1
高い芸術文化に触れる	1
合唱「ねがい」	1
自然体験	2
自然体験学習	3
自分たちで計画し、学習を深めていくこと	1
自分の体験を個人新聞にまとめる表現活動	1
手話学習	1
修学旅行のまとめ	1
修学旅行新聞の作成	1
進路学習	1
人権、平和、学習	1
人権、平和学習	1
人権・平和学習	1
人権学習	1
人権教育	2
人権平和学習	2
世界遺産について	1

内 訳	件数
戦争と平和	2
体験的学習	1
団体行動の規範の向上及び行動の訓練	2
地域と結びつけた様々な学習	1
仲間づくり	1
都内地理学習	1
日本の近代史	1
日本の政治についての学習	1
発表やまとめの方法についての学習	1
反戦、平和学習	1
班別、テーマ別行動計画の立案	1
班別テーマ学習	1
表現活動	1
平和、人権	1
平和について	2
平和学習	138
平和学習、パワーポイント	1
平和学習、交流学習	1
平和学習、人権学習	1
平和学習、防災学習	1
平和学習＝沖縄戦	1
平和教育	1
平和人権学習	1
防災教育	1
(空白)	9
合計	208

8. 修学旅行全般について、何かお気づきの点があればご記入ください。①

※できるだけ多くのご意見を読んでもいただくために忠実に掲載いただきましたが、いくつかの意見をひとつにまとめた場合や一部割愛させていただいたご意見もあります。

- 諸費の未納が全国的に問題となっている。できるだけ予算を切り詰め、事前に未納の生徒は保護者に何度も連絡を取り現金で旅行費のみを学校へ持参してもらっている。なお事前に旅行費を持ってこない家庭については修学旅行に連れていけないことを伝えており、そのように対応しているがバランスが難しい。
- 実地調査をする場合旅行日程などに条件が付き実態にそぐわぬ下見となる。バスで往復旅行する予定でもレンタカーなどで現地に行けない。旅費などの減額により場合によっては私費としての出費がある。
- 大阪府では職員の出張旅費より食事代がカットされ素泊まりとなった。日当もなくなり教職員は自腹での引率となり、大赤字であり、意気消沈である。下見の行動の自動車利用など現実対応が望まれる。
- 交通費など費用が高額になり家庭への負担が大きくなってきたので検討が必要。
- これまで沖縄を続けてきたが、運賃が高つく問題や学校が伊丹空港の側でありながら、関西空港からの出発といった要素がはいることで、中心だった「平和学習」の時間が取り組みがしにくくなり、敢えて沖縄を選ぶ理由が減少してきた。
- 生徒たちにとって色々な貴重な体験ができ、沖縄の存在を身近に感じる事ができたと思います。
- 修学旅行の費用の上限が60,000円に決まっており、沖縄まで行くことは予算的にしんどいので修学旅行先を変更することも含めて検討しなければならない。
- 航空機利用の修学旅行は、費用面、大人数の生徒の受け入れなどを考え、今年度までとした。
- 飛行機代値上げに伴う全体費用の上昇への対応。食事内容、看護個別の要求への対応など諸課題が増えている現状について憂慮している。
- 府の旅費規程の改編で非常にやりにくくなっている。
- 今後旅費の確保が課題(あるいはより経済的で、効果的な行き先の選定)
- 体験学習を中心にしている。連泊で近場良いと考えている。
- 集団で生徒を引率することの難しさを毎年感ずる。土日を日程に入れると毎年地域での(外部団体)野球の試合と重なり3年生は高校進学校との絡みで参加しにくいことが起こり苦慮する。保護者が試合に出すことを優先する。
- 遠方にてかけるより近くでの活動を考えたい。時間のロスを少なくし、有効活用するためにも中身重視の体験学習を企画していく必要性を感じる。
- 費用負担が大きすぎるので、負担を解消するために行先を変更するつもりである。
- 農村体験が増えてきており早くから予約が必要。学年の状況を知った上で予約ができるようなシステムが必要。
- 今回、民泊を取り入れたのが好評のようだった。生徒たちの体験した内容はまちまちであるがよい印象を持ったようである。一部受け入れ先の差が出たのは今後の課題である。
- 今後航空料金の値上がりがあると実施を続けられるか不安に思う。
- 体験学習を通して第一次産業を経験することができた。被爆者からの聞き取りを通して平和について深く考えることができた。
- 費用が高くなりすぎている。(航空機運賃)指定列車利用については日程が定まらず、春の運動会の計画が立てられず、利用に問題がある。せめて、〇月の何週目等の希望指定が可能になればと思います。
- 大阪府の旅費に関する条例改定で食事代を自己負担することになったが、業務遂行上生徒と違う食事をとるわけにもいかず、苦慮するところ。旅費との関係では空くがあるよう旅行先の検討も今後必要と考える。
- 200名の集団での航空機使用については空港での手続きなどで他への迷惑を含め課題が残る。
- 大阪府では旅費の圧縮により大変苦しい行事計画を余儀なくされている。下見の費用の捻出に苦勞している。沖縄へは将来行けなくなると考えられる。
- 府の出張旅費削減により、今後行先の変更や下見人数を一人にするなど検討しなければならないと考えています。
- 沖縄については料金が高く、飛行機の日程、時間が決めにくい。下見の料金、旅費が高く検討課題である。
- ホエールウォッチングは天候の問題もあり、全くクジラを見ることができず、船酔いをするだけのプログラムになり、再考を要するプログラムであった。民家泊は生徒には好評であった。
- 聞き取り学習も語り部の人の減少でどこまで継続できるのか問題点。物価高で旅費が高額になってしまう。今後修学旅行の目標やねらいとともに行き先を検討する時期であろう。
- 沖縄は人気のある場所なので、帰りの航空機が時間の遅い便しかとれず、生徒の下校が大変おそくなってしまった。
- 今後は教職員の旅費支給の範囲の大幅変更で行先の見直しが求められる。
- 経費面から沖縄への修学旅行は継続していくか検討している。特に実施にあたって主旨・目的を明確にし取組などの具体を進めている。沖縄へ中高生の修学旅行が集中していること、費用の問題で低価格で実施できる場所の検討が急がれる。府の教職員の旅費支給の問題変更により場所の見直しが必要となっている。
- 本校では体験型修学旅行を取入れ、生徒たちに好評である。また高知市内での班行動も好評である。
- 航空機利用で欠席の場合、キャンセル料がかかるため欠席の決定を当日まで待てないのが残念でした。
- 平和学習、人権共生の教育。班を中心とした学級学年の集団作りにバランスよく取り組めた。自然体験学習は生徒にとっては新鮮で好評だった。
- 個人でできることでなく、集団でしかできない内容を教えないと修学旅行の意義はなくなっているような気がする。
- 教職員旅費削減の中で新たな取組も難しく又これまでの行事も縮減を余儀なくされている現状がある。
- 関東方面から沖縄方面に行先変更したが、大阪府の旅費の問題で困っている。今のままではスキー実習と修学旅行の両方を実施するのは困難であるが、教育的な視点でなく、教員の旅費のために行事を変更せざるを得ないことは不幸である。
- 費用については高額であるがそれだけの価値のある体験ができたように思う。
- 保護者から集める積立金(額がかさ)教員の旅費、宿泊代、食事など(ひっ迫している)
- 修学旅行費未納に対する取り組み。費用の高額化。旅費とのかかわり……安全上、生徒指導上、一定の体制も必要である。しかし、出来るだけ少ない経費で安全かつ学習効果もある修学旅行を再検討しなければならない。
- 教員の旅費減額について困っていて、人数・実施内容について検討している。
- 本年8月以降における旅費などの大幅削減により職員の経費を考えた見直しの必要性が生じている。一般職員と生徒引率による出張は勤務内容からその経費の違いがあっては当然ではないかと考える。
- 航空運賃の値上がりで沖縄は難しい状況になっている。教員の出張旅費の削減であって交通費のかからないところを選ぶ必要に迫られている。
- 出張旅費の減額、ガソリン代の値上げの中、根本的に行先・内容を変更せざるを得ない。
- 教職員の旅費の問題があり、今後は修学旅行の行先まで検討しなければならなくなっている。
- 「教育」が「財政論」に圧迫されている。大阪府では、旅費の削減などで宿泊を伴う行事の見直しが迫られている。(目的地の変更どころではなく、泊を伴う行事(含:修学旅行)の実施そのものにかかわる問題)

8. 修学旅行全般について、何かお気づきの点があればご記入ください。②

- ・ 生徒が真剣に事前学習に取り組んだ成果が修学旅行は規則を守り全員楽しく参加できた。
- ・ 新幹線の座席をとる際、一部で一般の方の席が入った経緯があった。新幹線の座席を一括して取るのが難しくなっている。
- ・ 下見の旅費が減額されて大変困っております。
- ・ 次第に高額、お遊びに流れる傾向がみられる。(保護者の希望も含めて) 旅行業者、添乗員に頼る度合いが増している。学校が主体となって修学旅行を意義あるものとして企画し、その企画の支援者として業者にお手伝いをしてもらうようにならなければならないと思う。
- ・ 旅行会社を利用することが多数だと思えますが経費がかかりすぎると思えます。もっと安くできないものかと考えます。
- ・ 航空運賃の高騰による修学旅行費用が年々高くなっている。航空会社も修学旅行学生割引を考えてほしい。
- ・ 長崎市内での班別の自主研修を実施しました。その行き先を決める段階での長崎市内の様子ポイントがわかる詳しい資料(路面電車の時刻表を含めて)頂けるとよかったです。
- ・ 航空運賃の値上がりによる旅行費用の値上がりが大きくなると旅行先の変更を検討する必要がある。
- ・ 沖縄方面は旅行費用がかかりすぎるのが難点である。
- ・ 石油価格高騰により交通費など旅行費用の増加が懸念される。
- ・ 航空機の発着が実施日に近づいた時でないとはっきりしないことや、利用空港や機材が当方が希望した通り実現しないことに問題を感じる。
- ・ 一般の旅行と比べ高額であると感じる。何故なのか?(特別コースを設定するとしても…)
- ・ 費用面…沖縄、北海道方面なら航空機を含めた費用が大きくなり、保護者の負担が年々大きくなること。また、その為費用が収められない家庭でもでることが心配
- ・ 年は旅行中におけるマナーについての指導が困難なところがあると思われまます。体験学習や平和学習等総合学習とからめてどんどん取り組んでいきたいと思えますが、集団行動で他の一般の方の中に入るとのマナー学習も(あたり前のことですが)必要なのではないのでしょうか
- ・ 総合的な学習と連携して指導を進めることにより、特別な事前指導の時間を設定する必要性もなく、スムーズに学校行事を実施することができた。
- ・ 航空機の決定が遅くまで決まらず、計画で困った。また、便が選べないので到着が大変遅くなり、帰宅が午後9時をまわる者もいた。
- ・ 日程や方面が重なることが多い
- ・ 下見に行く時間も費用もなく、スタートから多少の不安がありました。車イス使用生徒に介助が必要なため最終的に保護者引率の形となりました。(国県)市のレベルで介護師の方の参加を要請しましたが許可がおりず、きちんと予算化し同行していただけるようお願いしたいです。
- ・ 沖縄・北海道等飛行機利用が必要であるが、その運賃が上昇しており、行先が限定されつつある。
- ・ 航空機を利用するの沖縄への修学旅行。伊丹空港が本校から非常に近く、沖縄での時間がゆっくりとれる。又事前学習、沖縄での体験学習と沖縄への修学旅行は最適である。
- ・ 関西に3つの空港があり、航空機利用の場合、どこに振り分けられるかなかなか決まらず、不便。結果的には一番近い空港を利用できたが係としてはしんどい。
- ・ 特にありませんが、近年一ヶ所滞在の体験学習が中心になってきている。
- ・ 伊丹空港を利用するが、費用と時間面でもとっても便利なのですが希望が叶わず、関西空港になってしまった。この点が…
- ・ 航空機代が高く、沖縄という魅力的な土地ではあるが体験学習などに制限がある。
- ・ 飛行機の集約化ができればありがたい
- ・ 体験活動を取り入れることで、とても充実した旅行になり、生徒が多くを学べた。また現地の人とのふれあひもとても良いものになった。
- ・ 関西圏では数少ない伊豆高原の体験学習でしたが、自然に囲まれた素晴らしい環境の中、存分に学習できた生徒には好評でした。
- ・ 旅行の目的をしっかり自覚させ、それ相応の事前学習と事後のまとめと生活に生かしていくというねらいをしっかり指導する側がもっておく必要がある。
- ・ 全国学力・学習状況調査前に修学旅行が集中し、航空機が決まらず日程を組むのが非常に遅れた
- ・ 飛行機代が高くなってきているので6万円程度で費用がおさまるかが今後の沖縄での修学旅行の課題である
- ・ 修学旅行委員会を通した時、試合と重なる土日になったためとても困った
- ・ 航空機の料金について今後心配である
- ・ 修学旅行先で私服の旅行生をよく見かけます。修学旅行がレジャー化する傾向も気になります。修学旅行の目的は学校裁量なのかもしれませんが、学校生活の延長で行く以上は学習や体験、集団としての自覚など大切にすべきだと思います。費用について大変気を使いました。中学生であること修学旅行であることでの割引が色々なところであってよいのではと思えます
- ・ 沖縄修学旅行の一番の目的は平和学習と考えていますが、本校でも年々態度が悪くなっていると思うが他校でもかなりひどい状態の学校があるように思えます。心が痛みます。修学旅行の意義を考えてしまいます。
- ・ 班別行動や宿泊費・食費のことを考えると、東京より九州(長崎)が修学旅行先に良いと思う。
- ・ 修学旅行専用列車確保していただきたい。一般客と同じでも学習の場面も作れるものかが把握しにくい
- ・ 新幹線内では一般の方の座席が同じ車両内にあり、生徒は静かにするように努めたが一般の方に申し訳なく思った。
- ・ 旅行先を含め変更予定であるが、従来からの平和学習は継続していきたいと考え現在検討中である。
- ・ 集約列車を利用したため希望にそわない日程になってしまった。今回は特に連休明けの土日ということで保護者からの疑問も多かった。準備期間も少なく忙しい中でバタバタとすずめてしまい、また当日も人が多い中での移動や公共機関が休みになっていたりして避けたい日程でした。
- ・ 生徒が自主的に行う活動(班行動)を行うことで大きな高まりがある。ディズニーランドについては保護者からの要望も多く生徒の期待も大きいですが、修学旅行として必要かについては検討の必要がある。
- ・ 都内から富士山までの行程に多少時間的に苦しい部分があるため、検討すべきである。
- ・ 大変良かったです。ありがとうございました。来年度もよろしく願います。
- ・ 4月12日という、新学期始まってまもなくの旅であったので生徒の意識も準備も十分にできたかどうか分からない状態での出発であった。日程の考慮をできたらお願いしたい。
- ・ 4月実施について。出発日があまりにも早い班割りに当たった場合、学級が固まらないままの状態で出かける事になり何のための行事なのか疑問に思う時がある。
- ・ 連泊で移動の時間が省け、余裕をもって班別・体験学習ができ充実していた。
- ・ 4/13からの日程では準備期間がなく、生徒間の仲間意識も十分でない状態で出発することになり、大変疑問が残る
- ・ 日程が早すぎる 費用の面でもう少し配慮を! 九州以外も考えたい
- ・ 同じ日程の個人旅行に比べて旅行費用が割高になり、保護者からの質問がよくでる。
- ・ 旅行費用がさらに安くなれば保護者の負担も軽減される
- ・ 4月実施という時期の問題 現地ではシーズン前であり混雑していないという利点もあるが、新学期スタート直後というのはあまりにも早くあわただしい
- ・ 時期をもう少し遅くしてほしい。始まってすぐで学年が動きはじめる前に修学旅行に行かなければならないので。
- ・ 全国学力状況調査との日程調整が困難である(4月に修学旅行を実施しているため)
- ・ 2泊3日ですが、自分達で計画し交通機関を使って移動し首都の一面が自分目で見えて感じてきたことは一生大きな体験として残る意義深いものと思われまます。

8. 修学旅行全般について、何かお気づきの点があればご記入ください。③

- ・ 飛行機の予約が取りにくくなっている。恩納村の体験学習会場は新しく施設として良かった。
- ・ 沖縄の修学旅行を見直す方向で委員会を作っています。特に費用面で60000円を超える旅行は難しいと考える。
- ・ ホテルや体験先などの情報や視察は必要不可欠と考えるが、そのための予算について現状では厳しい。
- ・ 交通費の値上げに伴い、保護者の経費負担が増えてきている。内容などの検討が必要
- ・ 沖縄まで飛行機で行くようになったらそれ以下の行程をいくら費用が安くても下げたり変更したりするのは難しいようです。平和学習を目的にすることもありますし。
- ・ 沖縄は平和学習、文化学習において非常に有意義な場所であるとともに、その学習効果が十分に期待できる絶好の場といえる
- ・ 費用が高騰してるので体験活動を含む旅行中の活動内容の充実が今後の課題である。
- ・ 企画の時点で単なる思い出旅行だけにならないようにいかに学習成果を発揮できるよう企画することが難しかった。旅行会社の企画ではなく学校独自の修学旅行を作り上げていかねばならないと考えます。
- ・ 北海道の航空便の関係で旅行先を変更することになった
- ・ 修学旅行費を抑えるのに苦労した。東京で生徒が郷土の産物のPR体験できる場所を知りたい。
- ・ 飛行機の日程が直前まで決まらずホテル並びに旅程が不安定なままで時間ばかりが過ぎ、大変困難な状況となった。
- ・ 学校の割引運賃に格別の配慮がほしい。特に企業や国土交通省、文科省への働きかけをお願いします。
- ・ 支給旅費の問題。一般旅費の中に占める修学旅行引率の割合
- ・ 修学旅行が業者の修学旅行産業化していく傾向にあるのが気にかかる
- ・ 生徒数の少なさからくる経費の高騰に苦慮している。入札参加業者が減少してきている。
- ・ タクシーを利用したグループ学習が困難になってきている。特に壕への案内が協会との兼ね合いで運転手さんにしていただけなくなったことが大きい。改善できないものか。
- ・ 沖縄から信州へ変更して1回目の修学旅行であった。松代での平和学習、斑尾での体験学習など充実した取り組みができた。雨の場合の学習内容に不安を感じる。
- ・ 物価高のため金額を安くして充実した旅行にするために苦労する。
- ・ さまざまな角度から修学旅行をよく考え実行することにより、有意義なものになり深く心に残る体験につながると思います。
- ・ 渡嘉敷島での渡嘉敷中学校との交流が有意義であった。
- ・ 2日目に民泊を取り入れた。民泊は沖縄の文化や生活に生徒が直にふれることができるとともに、他人の家に宿泊させていただくことで、人間関係の在り方やマナーなどについて身をもって学ぶ貴重な機会であった。様々な課題もあるが、受け入れ先が整えば、民泊を取入れることは教育的効果大である。
- ・ 燃料費の値上げにより、予算オーバーにしてしまった。行き先も変更を考えなければならない時期に来ている。
- ・ 平和学習、伝統文化、マリンスポーツと3日間という短時間に多くの体験ができた。
- ・ 新幹線と継走臨への乗り継ぎの時間をもっと短縮できないか。舞浜のホテル代がもっと安くないか。
- ・ 一定の緊張を保つためにも業者のローテンション化も必要ではないか。修学旅行説明会(業者と学校担当者が一同に会する)開いても良いのではないかと
- ・ 「160人の団体での行動は大変」「東京はめっちゃ人が多かった」などいろいろな思いの感想があり旅行は生徒たちにとって有意義であった。
- ・ 旅行先について今後検討しなければと思うが、具体的には難しいと考えている。いつまでもディズニーランドにこだわるかということも課題である。
- ・ 行先など変更したい気持ちもあるが、数年前に決定されることもあり、なかなか決断できない。(連合との関係)
- ・ 以前は都内自由行動をさせた時期もありましたが、調べ学習や公共交通機関の利用など「学びの場面」が持てましたが、近年の様々な事件から生徒の安全確保のため旅行の企画に制約が増えて困っています。
- ・ 班別自由行動は生徒の自主性を身につけることにおいて大変有効であるが事件に巻き込まれないかという点において不安が残り課題である。
- ・ 台風が接近しており、警報発令中は臨時休校にすることになっており、警報が発令した場合、修学旅行を中止するかどうか悩んだ。前々日に警報が発令されてもJR(交通機関)が正常に運行されている限り修学旅行を実施することを決定し、混乱を避けた。幸い警報が発令されなかったが、発令されたら批判が多かったかもしれない。
- ・ 緊急連絡用に携帯電話を旅行会社を通じレンタルしたが、他校と本体と電話番号が入れ替わっており、混乱を生じた。その他ホテル、途中の列車、添乗員のサービスなどは良好であった。
- ・ 平和学習として第5福竜丸展示館へ行ったが、講師先生の説明は生徒たちにとって大変わかりやすく生徒も前向きに取り組むことができた。旅行会社も臨機応変に対応していただき無事に旅行へ行くことができた。
- ・ 少人数のためバス利用は割高となり、電車地下鉄利用(特に乗り換えが)不便であった。
- ・ 旅行費が高いのではないかと一部の保護者の意見として出てきた。旅行業者の選定等とかもかかわって、旅行費用の詳細について保護者にも説明する機会(旅行業者が)持ってほしいという要望がある。
- ・ 学校行事が減らされている中で引率者の旅費確保の難しくなっている。旅行の行先をや内容について見直しを考えているが旅行団に入っているので2年先の計画書を出さなければならないのが、ネックとなっている。
- ・ 修学旅行の費用は他の旅行会社の行うツアーと比べるとあまりに高い
- ・ 数年来東京班別行動を実施してきましたが、治安の悪化に伴い本年度は行わなかった。何より生徒の安全を優先したい。安全で快適な実のある旅行にするためには添乗員の資質が大きいと思います。
- ・ 優秀な方2名付けていただき大変助かりました。引率教員の精神的肉体的疲労はかなり深刻です。2泊3日がギリギリです。3泊ともなれば倒れる人が出るかも知れません。
- ・ 経済的な格差がはっきりしてくる中、できる限り費用のダウンを研究していかなければならないと考えている。
- ・ 平和学習するにはやはり意義深い地である。異文化の体験に適している
- ・ 旅行費用が毎年上がっていくことに不安を感じる。3日間昼食を全員で取ることで体調が悪くなる生徒がいなかった。
- ・ 時代の変化に伴い、学校として観光旅行を実施する意義は薄れてしまっている。体験学習のとしての狙いをしっかり持って学習の一環としての位置づけをしっかり計画する必要がある。
- ・ フットワークが良くいつでも連絡が取れやすくプラス思考でかつ積極的な業者と企画する。安全第一。
- ・ 班別自由行動は準備の段階から学習すること、実際に自分たちで計画を立てて行動する点では大変有意義であるが、秋葉原での事件などを考えると心配な面が多いと感じた。
- ・ 本校はごく小規模校であるため、今後は行先、内容、実施学年などを幅広く検討しなければならない。
- ・ 体験学習、交流学习を中心とした修学旅行は生徒たちに大きな感動を与えています
- ・ 費用が高額であること。特に宿泊代が事前予約、人数の割に高いように感じる。
- ・ 電車(普通、特急、新幹線、路面電車、地下鉄)バス、フェリーと様々な乗り物に乗る機会を作った。特に島での宿泊、海ほたる発光観察、島のフィールドワークは好評であった。少人数で小回りが利いたので、移動経路、乗り物を工夫して費用を安く抑えられた。
- ・ 生徒数が少ないので旅行費用の高騰が保護者の負担増になり気がかり。航空機利用のため時間的にメリットがある。東京都では観光地ばかりの見学になりやすく、体験学習への見学がなく今後研究しようと考えている。
- ・ 行先の変更を検討したとき保護者の意見も多かった。ほとんどは子供の希望(東京行き)を叶えてほしいという意見でした。

8. 修学旅行全般について、何かお気づきの点があればご記入ください。④

- ・ 以前は専用列車であったが、今回一般の方も乗車される「のぞみ」を使い、時間の無駄をあまり感じなかった。天候等考慮すると、現行が望ましいように思われる。
- ・ 学校独自で沖縄方面への修学旅行にして8年目を迎えました。年々生徒一人の旅行経費が徐々にではあるが増額していることが気になります。
- ・ 修学旅行を学習活動の一環としてとらえてやればかなりしんどい。「物見遊山」「青春の1ページ」でいいのならあまりにも学校教育としては無意味な気がする。
- ・ 通り魔等の凶悪な犯罪の発生に憂慮するとともに、危険な地域(トラブルが起こりやすい等)の情報提供を事前にいただけるとありがたい。
- ・ 班別学習を取り入れているが、この事前学習・事後学習をさらに充実させていきたい
- ・ 本年度の場合、近修委の日程が出てからでは見学施設が大幅に制限されるので日程の決定をもう少し早い時期にして欲しい。例) 全日空メンテナンスセンター・劇団四季のミュージカル等
- ・ これまで行きも帰りも東京駅を利用していたが、行程から考えて今年は帰りは品川駅を利用した。修学旅行で利用する学校が少なく(ほとんどなく)利用しやすかった。
- ・ 生徒による都内班別行動を実施したがかなり配慮が必要であった。
- ・ 今年度より交通手段として航空機を利用しました。それにより日程に余裕ができ、内容豊かな体験をすることができました。
- ・ 年々治安が悪化しており班別行動が心配である。
- ・ 修学旅行を通して生徒指導の充実、学級経営の充実
- ・ 沖縄方面の場合、今後の交通費の動向に左右されることになるのでできる限り早期の額の確定が望まれる。
- ・ バス代の高騰。目的が明確で取り組みやすい(スキー学習)
- ・ 本校はスキー実習で実施時期が異なる。この調査には該当しにくのではないかと。前年度の実施状況か本年度の実実施計画の調査であればよい。
- ・ 移動はすべて地下鉄など公共交通機関を利用した。班別学習はもちろん移動も引率者とともにグループで行動し、直に東京の街に触れることができた。
- ・ 修学旅行列車において事前に学校間連携ができるようお願いいたします。
- ・ 生徒負担軽減のため、経費の節約を行ったが、ある程度楽しいものにしたという点から接点が難しい。
- ・ JRやホテルで一般客と同じ空間を利用する傾向にあるが、様々なトラブルなどの心配が生じてきた。東京都内の班別行動を続けてきたが、安全性の面で心配がある。
- ・ 新幹線で一般乗客と一緒に迷惑をかける。修学旅行専用列車に戻してほしい。経費負担を少なくなるようしているが、学生割引がもっとあればありがたい。
- ・ 経費の上昇、保護者負担増、適切な体験先や場所の選定が困難。あっても中味がもうひとつ。
- ・ 旅費の高騰が気にかかる
- ・ 公共交通機関はかなり複雑であり、利用方法については指導者も事前にしっかり把握して生徒にも理解させておく必要がある。安全の確保、病気や事故などの対応については万全を期しておく。
- ・ そろそろ内容変更を検討したい。体験重視も個々の希望や職場体験を生かしたものにするとか学びの部分の強調するなど
- ・ 体験学習を採用するので土日を含む行程になると希望通りの計画が立てづらくなるので配慮を希望する
- ・ 少人数で費用がかさむ。へき地や少人数の補助などがあれば少しは負担の軽減につながるかと考えられる
- ・ 教職員の自己負担が6,000円程度になる。
- ・ 地方の学校であり、観劇などをさせることで質の高い文化に触れさせたい。しかしいいものはかなりの金額がかかり出費を抑える点で限界を感じる。
- ・ 新幹線の座席割で10名程度の座席が3車両離れて残念であった。救済措置とか学校の組み合わせなどで柔軟な対応が望まれる。21年の割当は連休明けの土日となった。現場の配慮をお願いしたい。
- ・ 東京でのグループ研修は情勢から実施しにくくなってきてる、
- ・ 旅行費用がかさむ。可能な限り費用を抑え込んで実施できるプランにしたい。
- ・ 天候に大きく左右されるコースなので雨天時のメニュー充実が望まれる。
- ・ 修学旅行の実施が4月中旬であるため準備期間が短いことが課題。授業時数、コスト面でも安価な2年秋実施を含めて現在検討中である。
- ・ 天候に恵まれ予定通りの修学旅行が実施できホッとしているところです。が今後航空機利用の修学旅行が今後更に多くなることが予想されます。課題は何といても天候に左右される可能性が高くその点がネックになると思います。
- ・ 生徒に感動や新しい発見を与えられるような教育的効果が向上する修学旅行にしたいものです。
- ・ 入場料、拝観料などの費用について、学びの活動で実施している修学旅行については減免措置を取ることが望まれる。
- ・ 生活体験の不足は事前学習では補えない状況で修学旅行の形態や内容に期待する半面、任じられるかや昨今の社会情勢の中、班別行動などに不安もある。
- ・ 航空機利用の沖縄方面は限られた出発時間の中で計画しなければならぬ点で2泊3日が、2泊2日くらいの活動内容しか組めない時がある。同じ費用を出すのに差が生じる。全国学力調査が4月第4火曜日に入るためその前後が有効に使用
- ・ 今後物価の値上がりに伴い費用が多くなり保護者に負担がかかってくるのが不安である。
- ・ 飛行機の時間が直前しかわからないのが難点である。
- ・ 交通費の関係で修学旅行期間が限定される。またその期間に集中されるために、どのコースを組んでも修学旅行生がいっぱいでゆとりをもって充実した旅行にするかどうか非常に困難である。
- ・ 実施時として6月上旬に実施しているが、他地域の中学とどうしても訪問先や宿泊先が重なり、訪問場所の選択に幅を持たすことが難しくなった。
- ・ 航空便の確定が実施年にならないとできないため、少しでも早く確定するよう要望したい。(出発空港、時間帯)経費をすくなくて保護者負担を減らす工夫が必要である。
- ・ 生徒の安全確保が大変である
- ・ 民泊が生徒に好評であった。
- ・ 空港での他中学校との接触やホテル構造上、生徒管理が難しいことがあった。
- ・ 旅費削減に伴う養護教諭の引率とナース派遣など引率数の再検討。体験学習の費用の精選。交通機関による出張手当の不公平さ。
- ・ 旅行の内容よりも、引率教員の出張旅費がかさんでしまう問題が大きい。
- ・ 沖縄は平和学習ができる。海のない奈良県は海に触れる良い機会である。現地の人とのふれあい体験学習と盛り沢山で習得する事柄が多いのが良い
- ・ 小規模の学校のため、一人あたりの旅費負担が増加していくので、あまり高額になるようであれば他校との合併修学旅行を考えていく必要がある。

平成 21年 2月 作成

近畿地区公立中学校修学旅行委員会

財団法人 全国修学旅行研究協会